

令和3年度事業成果報告書

地域の医療の充実を通じた外国人受入れ推進のための
体制構築支援事業

令和4年3月

1. 事業目的・全体統括

2. 事業全体の活動成果

3. 各地域の取組

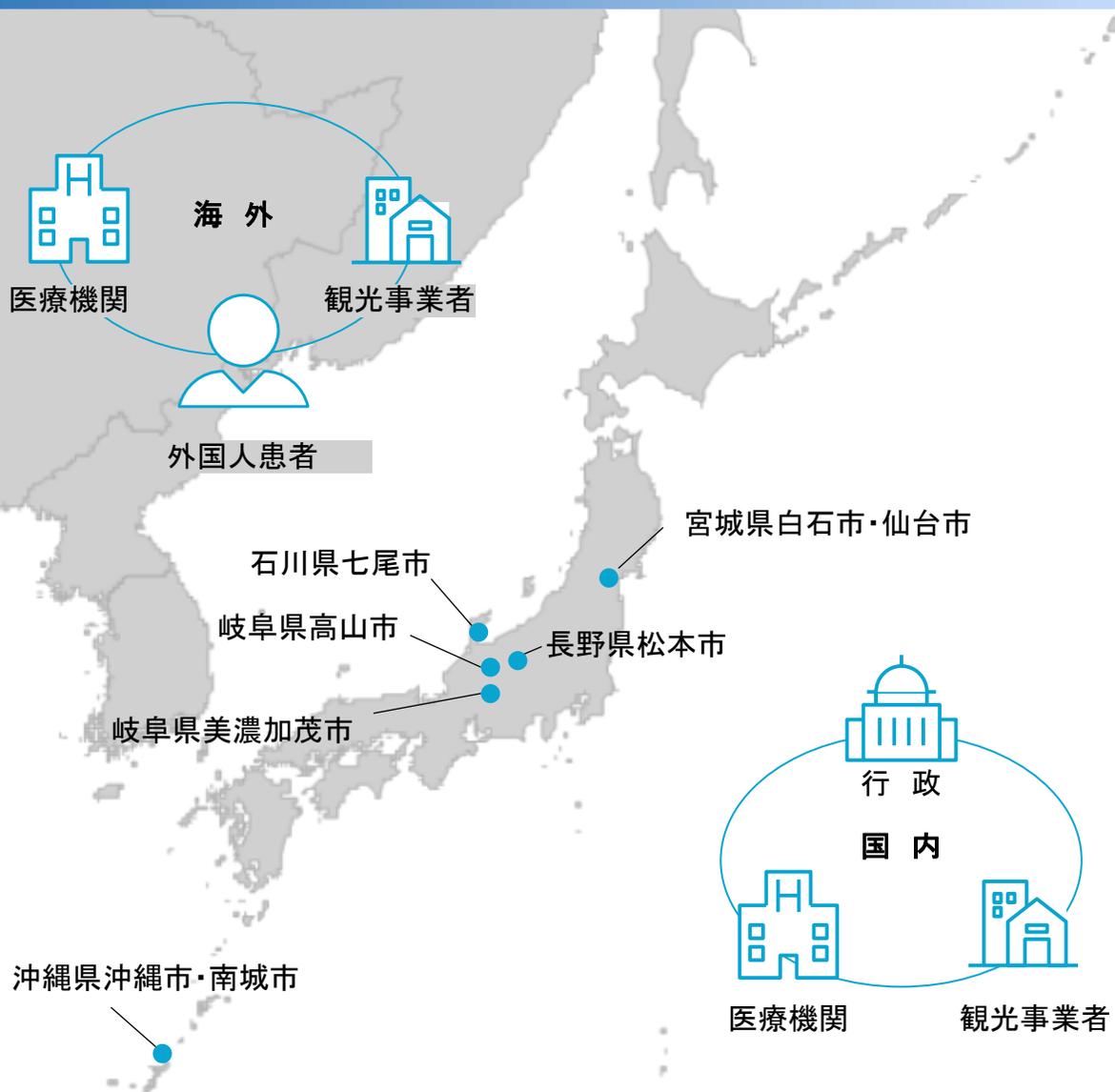
4. 本年度事業の採択地域からの学び

5. 成果の広報と今後への示唆

本年度事業の背景・目的

- 日本の優れた医療と地域の観光要素を組み合わせた滞在プラン等を提供し、外国人受入れを推進することは、地方誘客や旅行消費額の拡大を進めるとともに、諸外国の国民の健康寿命の延伸に貢献しつつ、日本の医療技術・サービスの更なる充実に資する新たな観光コンテンツとなるものと期待される。
- また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、安全に配慮した地域の受入体制の整備等も今後さらに重要となる。
- 本事業では地域の目指す姿や成熟度に合わせた支援を行うことで、時代に即した安心・安全な地域づくりや新たな滞在プラン造成を目的とした自律的・持続的な事業推進のモデルとなりうる取組を創出し、各地域の学びを基に他地域にも展開できる成功モデルを確立・普及することを目的としている。
- 医療・観光資源を活用し、外国人を受け入れる上で必要となる3つの要素(類型)の中から特に注力したい類型を選択し、取組計画を提案した上で、各地域が提案した取組計画に沿って地域が主体となり事業を推進した。
 - A.医療機関・観光事業者・地方公共団体が連携した地域の受入れ体制の整備(国内連携構築)
 - B.医療・健康意識の高い訪日外国人の旅行消費額増加に繋がる魅力的な滞在プランの造成・提供(滞在プラン造成)
 - C.造成したプランの販売に向けた海外連携・販路の確保(海外連携構築)

本事業の全体像



医療・観光資源を活用し、外国人を受け入れる上で必要となる要素(類型)

A. 医療機関・観光事業者・地方公共団体が連携した地域の受入れ体制の整備(国内連携構築)

- 関係者が事業を理解し、それぞれの強みを基に役割分担を定義。
- 事業推進方法、予算、人的資源を含む国内連携体制を設計。
- 本事業における国内外関係者の役割分担や業務の流れを体系化。
- 外国人受入れに必要な体制(通訳・連絡・支払いツール、設備等)を特定し、予算確保等を含め整備計画を策定。

B. 医療・健康意識の高い訪日外国人の旅行消費額増加に繋がる魅力的な滞在プランの造成・提供(滞在プラン造成)

- ターゲット層のペルソナ(行動様式や価値観を含む人物像)を明確化。
- ペルソナに訴求できる、医療・観光で一貫したテーマを策定。
- 滞在プラン(医療、観光、宿泊、旅程、価格等)を具体化。
- 実証等を通じ、滞在プランにターゲット層・事業者の意見を反映。

C. 造成したプランの販売に向けた海外連携・販路の確保(海外連携構築)

- ペルソナ及び滞在プランの特性に沿った集患手法を特定。
- 集患のための連携先と具体的な連絡先を特定。
- 連携先との交渉に向け必要な活動を計画。

本年度事業採択地域

採択地域	採択類型	令和2年度 事業参加	提案団体 (事務局)	参画機関
宮城県白石市・ 仙台市	<ul style="list-style-type: none"> 滞在プラン造成 	<ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> 宮城DMO 	<ul style="list-style-type: none"> 日中BHEコミュニケーションズ LADDA Design 仙台画像検診クリニック
長野県松本市	<ul style="list-style-type: none"> 滞在プラン造成 	<ul style="list-style-type: none"> あり 	<ul style="list-style-type: none"> 相澤病院 	<ul style="list-style-type: none"> 羽田未来総合研究所 JTB長野支店 扉ホールディングス JMHC 松本ターミナルビル 松本市
石川県七尾市	<ul style="list-style-type: none"> 滞在プラン造成 	<ul style="list-style-type: none"> あり 	<ul style="list-style-type: none"> 恵寿総合病院 	<ul style="list-style-type: none"> JTB金沢支店 JMHC JTB広州・北京 七尾市産業部交流推進課等
岐阜県高山市	<ul style="list-style-type: none"> 国内連携構築 	<ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> 高山市役所 	<ul style="list-style-type: none"> 高山赤十字病院 久美愛厚生病院 日本エマージェンシーアシスタンス 損害保険ジャパン 高山エース旅行センター
岐阜県 美濃加茂市	<ul style="list-style-type: none"> 海外連携構築 	<ul style="list-style-type: none"> あり 	<ul style="list-style-type: none"> S&L Hummingbird 	<ul style="list-style-type: none"> 中部国際医療センター JTB岐阜支店 JMHC 美濃加茂市
沖縄県沖縄市・ 南城市	<ul style="list-style-type: none"> 海外連携構築 	<ul style="list-style-type: none"> あり 	<ul style="list-style-type: none"> 医療法人 タピック 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄市観光物産振興協会 南城市観光協会

地域成熟度：レベルごとの達成事項

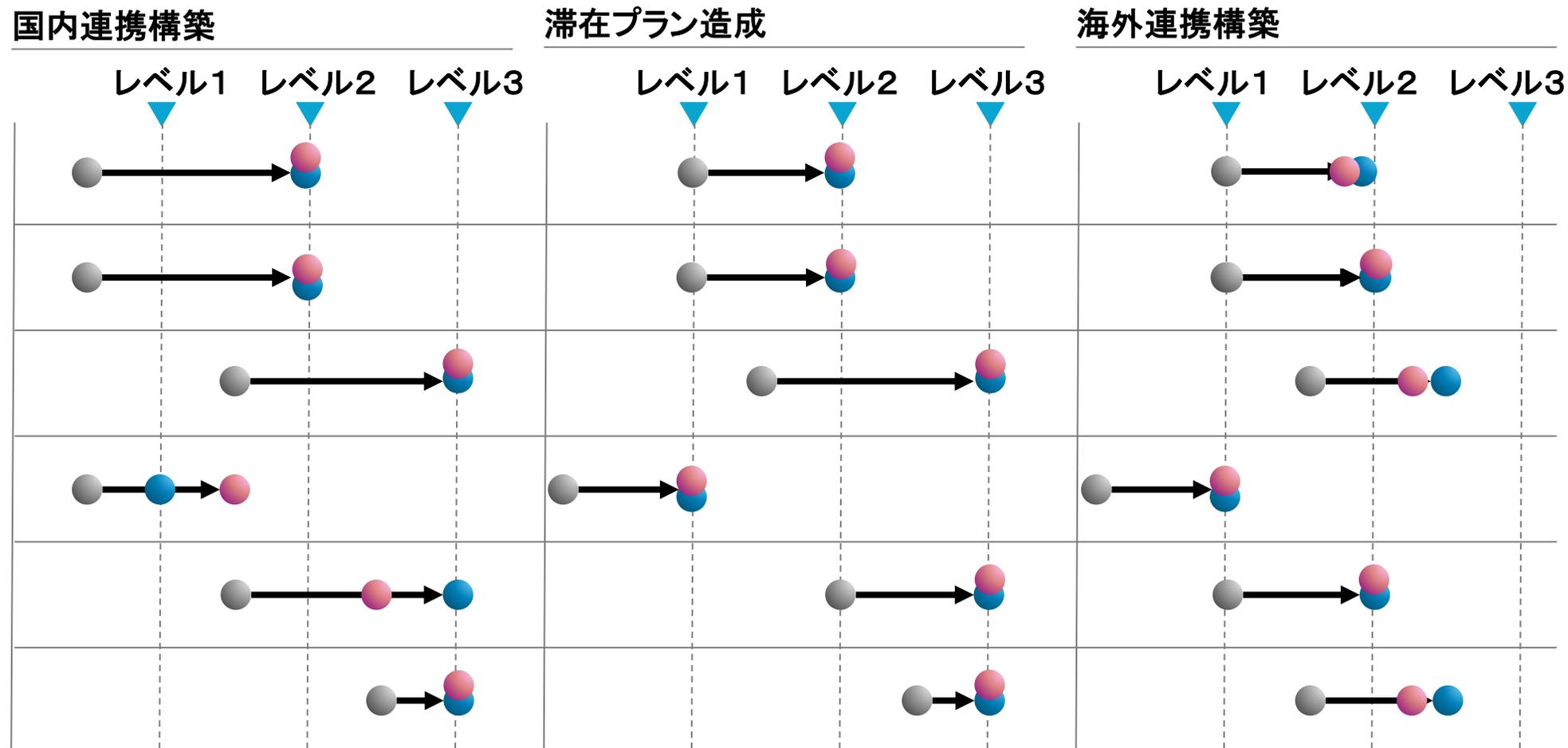
		創生期		成長期		成熟期
		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
		事業化への意欲とコンテンツ・体制のアイデアが存在している。	事業運営に必要な体制・コンテンツ仮説が明確になり、実証計画が立案されている。	事業運営に必要なケイパビリティ構築が始まり、持続的な事業構築に向けた方針がある。	検証を経て、当初目的とする事業化・自走化のためのケイパビリティ構築が完了し、事業が開始されている。	事業が地域で持続的かつ自律的に運営され、実績を積み上げている。
国内連携構築	国内連携体制	地域を主導する主体があり、連携すべき医療・観光関係者の候補・アイデアが存在する。	事業運営に必要な関係者と関わり方が特定されており、連携体制の構築が始まっている。	地域の関係者によって継続的な事業運営のための連携が開始されている。	自律的な事業運営のための地域の関係者の連携が、複数年に渡り行われている。	地域の関係者が自律的に事業を運営するための体制が構築され、1-2年の継続的な連携が行われている。
	受入体制	事業化に向けて必要なインフラ・受入体制の仮説・アイデアが存在する。	ターゲット層の要望や先進事例をふまえて、外国語対応など、必要なインフラ・ツールが特定されている。	外国語対応等のインフラ・ツールの整備が一部始まり、有効性や必要な要素の検証が現地で行われている。	地域の投資が行われ、事業構築に向けて必要なインフラ・ツールの整備が完了している。	整備したインフラ・ツールが活用され、必要に応じた検証や再投資等が行われている。
滞在プラン造成	医療要素	事業で活用する医療要素・医療機関のアイデアが存在する。	既存の医療資源・健康増進要素を活かし、ターゲット層からの要望をふまえて練り上げられた滞在プラン案が存在する。	事業として医療・健康増進要素を盛り込んだプランが成り立つための検討要素が特定されている。	ターゲット層の要望に基づき、観光と組み合わせさせた医療・健康増進の内容が渡航体験全体を通して完成している。	ターゲット層を持続的に集患できている。
	観光・滞在要素	事業で活用する観光要素・滞在プランのアイデアが存在する。	既存の観光資源を活かし、ターゲット層からの要望や医療・健康増進との親和性を踏まえて造成された滞在プラン案が存在する。	事業として観光・滞在プランが成り立つための検討要素が特定されている。	ターゲット層の要望に基づき、医療と組み合わせさせた観光・滞在プランが渡航体験全体を通して完成している。	ターゲット層を持続的に集患できている。
海外連携構築	海外連携体制	海外の連携先医療機関・代理店等のアイデアが存在する。	海外の連携先医療機関・代理店等が妥当な根拠を持って特定されている。	海外の関連機関との連携の試行等を行い、医療・健康意識の高い訪日外国人の受入れに向けた連携方針が明確になっている。	海外連携が開始され、ターゲット層の渡航体験全体を通して持続的な連携体制が構築されている。	海外の医療機関・代理店等との協力体制を活用しており、必要に応じた検証や見直しを行う体制ができている。
	広報	対象国と広報方法のアイデアが存在する。	対象国に向けて行うべき広報手法が妥当な根拠を持って特定されている。	対象国向けの広報の試行等を行い、医療・健康意識の高い訪日外国人の受入れに向けた実施方針が明確になっている。	対象国向けの広報を開始している。	対象国向けの広報を自律的・継続的に行い、必要に応じた検証や見直しを行う体制ができている。

1年間で1レベル上げることを想定。

各地域の成熟度診断：本年度事業完了時の達成値

令和4年3月時点

● 本年度事業開始時 ● 本年度の目標値 ● 本事業終了時の達成値



1. 事業目的・全体統括

2. 事業全体の活動成果

3. 各地域の取組

4. 本年度事業の採択地域からの学び

5. 成果の広報と今後への示唆

地域向け事業推進セミナー(計6回) 実施概要

第一回: 事業立ち上げの進め方・ノウハウ



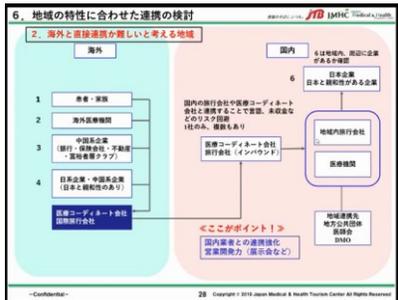
第二回: 世界の医療要素を含む渡航市場及び日本の立ち位置、顧客ニーズの捉え方



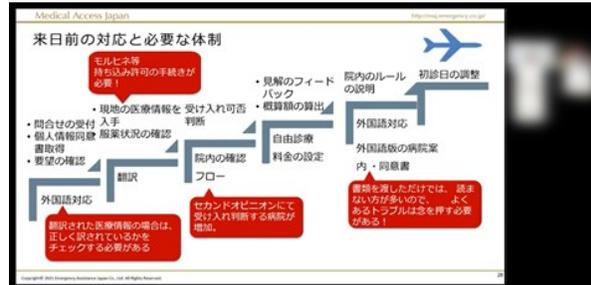
第三回: 診療目的の渡航に関する概念整理・パッケージ化に向けたワーク



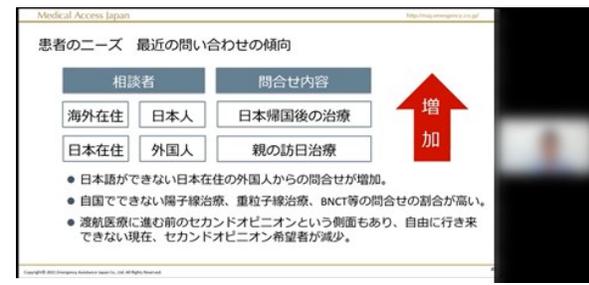
第四回: 海外連携のポイントと連携先開拓プロセスの具体事例



第五回: 受入れ側・医療機関に求められる体制



第六回: 新型コロナ感染をふまえた最新事情、地域に求められる感染対策



地域関係者
(地方公共団体)

ペルソナの期待成果物を見ると、かなり個人の悩みまで深掘りをしており、驚いた。自分の地域の滞在プランを検討する上で、もう少し細かく決める必要があると感じた。

地域関係者
(地方公共団体)

地域の中で診療目的の渡航に対する理解に不一致があることに気づき、働きかける必要があると感じた。

地域関係者
(地方公共団体)

本事業で盛り込むべき医療・健康増進の要素や分類について明確さをもって理解することができた。

地域横断が必要となる知識やノウハウの共有と選定地域間の関係構築を目的とし、計6回のセミナーを実施。

国内医療渡航支援企業との交流・意見交換会(令和4年2月18日)実施概要

運営概要

目的

- 各地域による滞在プランの発表及びフィードバックの受領により、滞在プランのコンテンツ・提供価値を磨き上げる。
- 地域と医療渡航支援企業のネットワーキングをはかる。

日時

- 令和4年2月18日(金)10:00-12:00

参加者

- 医療コーディネーター会社5社
- 各地域で本事業を推進している団体(可能な限り、医療コンテンツについて討議できる方が参加。)
- 支援事業者

アジェンダ

- 開会・医療コーディネーター紹介
- 滞在プラン紹介
- 全体振り返り・意見交換会

各地域による滞在プラン及び価格の発表と意見交換

滞在プラン 全体フロー (OKINAWA JAPAN)

2か月前

2週間前

ツアー1時

帰国後

旅行会社

病院

施設(宿泊・観光)

申込書(紙面)

申込書(Web面)

調整・許可

調整・許可

調整・許可

到着(初日)

2日目~6日目(最大30日)

最終日

体調確認(Web診察)

観光

リハビリテーション

観光

最終日診断(Web診察)

連携頂ける企業を探しています

各地域における活動例：滞在プラン造成 実証を通じた滞在プランの検証

ターゲット層の特定

目的

- ターゲット層の国籍や年収だけではなく、医療や観光に求めるニーズを具体化することで、地域関係者間で共通認識をもち、ぶれないようにする。

工夫点； 例示的

- 必ずしも従来地域に訪問していた国籍・属性の層に限らず、成長を見込む層を新たな対象とすることも検討した。
- 実証時にも精度の高い意見を取得できるよう、ターゲット層の趣味やニーズを明確化した。

地域の提供価値・初期的 コンセプトの絞り込み

- 地域の医療・観光における提供価値のうち、ターゲット層のニーズに照らしてより訴求しうるものを絞り込むことで、一貫性のあるコンセプトを生み出す。

- 地域の医療・観光資源が対応し得る提供価値の全てを滞在プランに反映させるのではなく、よりニーズに合った又は訴求したい価値を2-3つに絞り込むことで、分かりやすいプランを造成した。

たたき台となる 滞在プランの造成

- ターゲット層のニーズや初期的なコンセプトに基づき、滞在プランと参考価格を仮説的に造成することで、早期の市場テストを可能にする。

- 地域が提供し得るコンテンツを網羅的に紹介するのではなく、提供価値に沿ってモデルツアー(コンテンツの組合せの例)と原価積上げの初期的な参考価格をまずは定めた。

滞在プランの実証

- モニター(ターゲット層に近似した外国人等)又は事業者から滞在プランのたたき台(価格を含む。)に対する意見をもらうことで、より商品としての魅力を磨き上げていく。

- モニター又は事業者に対してアンケートやインタビューを行う上で、何を検証したいのか(実証目的)を地域関係者間で明確化した上で、質問や内容を設計した。

成果物例 (石川県七尾市)

事業全体

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

参考旅行代金

下記モデルコースの参考料金
旅行代金に含まれるもの：石川県内の交通・宿泊(3泊・朝食)・通訳

2名参加の1名当たり：448,800円
3名参加の1名当たり：371,600円
4名参加の1名当たり：333,000円
5名参加の1名当たり：304,400円
6名参加の1名当たり：280,000円
7名参加の1名当たり：260,000円
8名参加の1名当たり：244,000円
9名参加の1名当たり：230,000円
10名参加の1名当たり：218,000円
11名参加の1名当たり：208,000円
12名参加の1名当たり：200,000円

滞在プランの実証

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

滞在プランの実証

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

【7日午前中】
医療の充実を通じた外国人受け入れ推進のための体制構築支援事業

(赤枠の提供価値に絞り込んだ。)

各地域における活動例：海外連携構築 広報活動の展開及び国内外事業者との連携構築

海外連携戦略の策定

海外連携戦略の実行

目的

全体戦略

- 滞在プランの特徴や集患したい目標人数、渡航者の属性に照らして優先順位の高い(又は実現可能性の高い)媒体・連携先との戦略を立案する。

工夫点； 例示的

- 健診等のニーズが既に顕在化している診療ではウェブサイトや記事が有用であるが、リハビリ等の対象国現地では広く認知されていない治療については、治療そのものの教育を含むブランディングも検討した。

渡航者・患者向け広報(B2C)

- ターゲット層が利用する媒体や自院のウェブサイトにおいて、滞在プラン及び地域の提供価値を画像・動画も用いて直観的に伝え、認知・検討・意思決定に繋げる。

- 画像や動画を活用するだけではなく、モデルプラン・参考価格や問い合わせ先の提示によりシームレスに問い合わせに繋げる導線づくりを意識した。
- 広報物を作成する際は、国内及び対象国の医療広告規制を確認した。

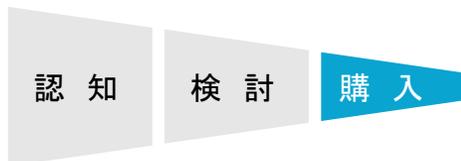
事業者との連携(B2B)

- 国内・対象国現地の旅行代理店・渡航支援企業から連携先を選定し、協働で滞在プランを広報する。

- ターゲット層との接点(例：富裕層コミュニティ)を有する企業や、国内渡航支援企業のうち対象国現地の実績のある代理店等との繋がりを有する企業を特定した。
- ファミツアーを通じ、連携先にも滞在プランを体験してもらうことで売り込みを強化した。

成果物例

購買ジャーニーと媒体の例



例：SNS、CM

例：医療機関ウェブサイト

例：旅行会社ウェブサイト

宮城県白石市・
仙台市の例(SNS)



沖縄県沖縄市・南城市の例(ショート
ムービー『Re: Life』)



石川県七尾市の例
(中国系旅行代理店の記事)



1. 事業目的・全体統括

2. 事業全体の活動成果

3. 各地域の取組

4. 本年度事業の採択地域からの学び

5. 成果の広報と今後への示唆

【宮城県白石市・仙台市】事業概観

本年度事業の推進体制

■ 定例会に出席。



医療

仙台画像検診
クリニック

- 検診コンテンツの企画・調整

日本エマージェン
シーアシスタンス

- 医療コンテンツ造成支援
- 医療渡航に関する知見提供



観光

宮城DMO
(事務局)

- 全体統括
- 観光コンテンツの統括

BHE日中コミュニ
ケーションズ

- 海外連携先の構築
- 医療通訳・翻訳業務

LADDA Design

- 行政関係者との連携構築



行政

白石市役所等

- 地域内理解の醸成

事業内容

目標

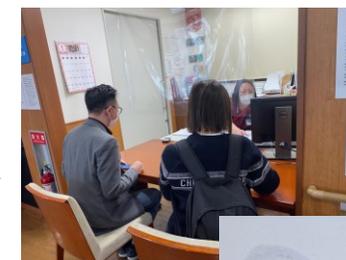
- 短期滞在プランを1つ造成し、海外販路を獲得するとともにプランの周知を開始する。

想定 ターゲット

- 基本情報: 40代中国人男性
- 職業: 同族会社CEO(年収4,000万円)
- 居住地: 中国・上海在住
- 家族構成: 妻(会社経営)、娘1名、息子1名(いずれも小学生)

医療資源

- 仙台画像診断クリニックでのPET-CT検査



観光資源

- 宮城県南での樹氷、スキー体験(冬季の場合)
- 海馬ガラス工房
- 蔵王焼万風窯



【宮城県白石市・仙台市】事業開始時の背景及び本年度の主な活動内容

類 型	背景・主な課題	本年度の主な活動内容
国内連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 事務局(宮城インバウンドDMO)は事業開始時点で既に地方公共団体や県内観光事業者と幅広いネットワークを有していたが、診療目的の外国人の受入れ経験・ノウハウは限定的であった。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療渡航支援企業が現地視察及び定例会に参加し、渡航者側の事前準備項目の洗い出し等の実践的なアドバイスを提供し、これを基に事務局が頻回に仙台画像検診クリニックを訪問・調整し、検診業務フローを作成。
滞在プラン造成	<ul style="list-style-type: none"> 国内有名観光地と差別化し宮城県へ渡航者を誘致する上で、事業開始時点で中国から渡航する子連れ家族のニーズや観光コンテンツは把握されていたが、ターゲット層や宮城県の提供価値に沿った滞在プランは具体化されていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族連れの中国人富裕層のペルソナを具体化した上で、2泊3日の滞在プランを造成し、差別化要素を抽出。例： <ul style="list-style-type: none"> 大人が検診を受けている間子供も自然体験を通じて学ぶ。 「蔵王の自然」や「魯迅が学んだゆかりの地」「ウィンタースポーツ」など、宮城ならではの自然や歴史
海外連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 過去の観光インバウンド事業の受入経験から、事業開始時点で既に中国の旅行代理店及び広告代理店とのネットワークを有していたが、ターゲット層に訴求すべきメッセージやそのための媒体の選定・設計は未着手であった。 	<ul style="list-style-type: none"> 中国販売代理店及び広告代理店に対して、富裕層向けプロモーションに適した媒体と広報戦略・メッセージについてヒアリングし、ターゲットのニーズに即したWeChatやTikTok、旅行代理店のウェブサイトを通じた広報を実施。

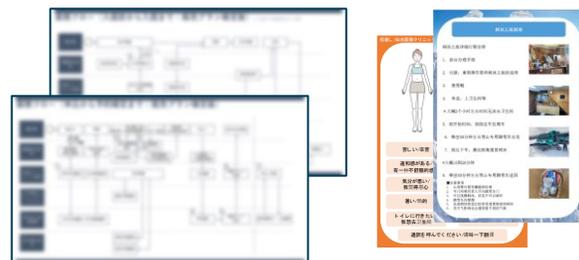
【宮城県白石市・仙台市】本年度の事業成果

事業成果一覧

国内連携構築

- 事業運用体系図
- 業務フロー図
- 受入マニュアル
- 地域内関係者の合意状況一覧
- 翻訳資料

成果物の例



滞在プラン造成

- ペルソナ
- 滞在プラン
- モニターツアー実施概要・検証結果



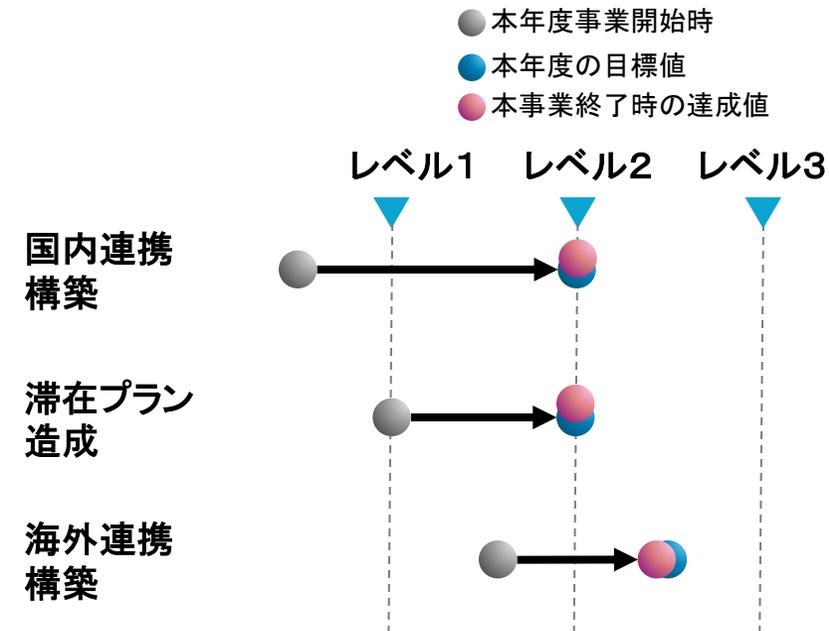
海外連携構築

- 広報パンフレット
- SNSを活用した海外広報
- 滞在プランが掲載された現地旅行代理店ウェブサイト



本年度達成した事業評価項目

地域成熟度



事業KPI (本年度)

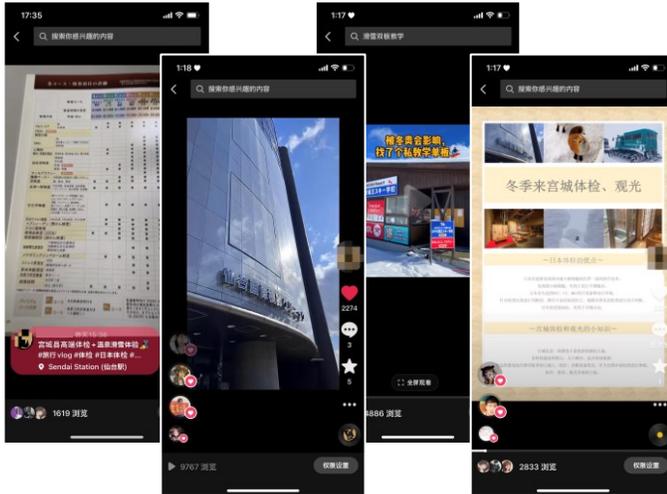
指標	目標値	達成値
WeChat閲覧数 (累計)	1万PV	2万PV
モニターツアー	5名/年	6名/年

【宮城県白石市・仙台市：海外連携構築】

中国広告代理店を活用してSNSやウェブサイトで広報を展開。

媒体

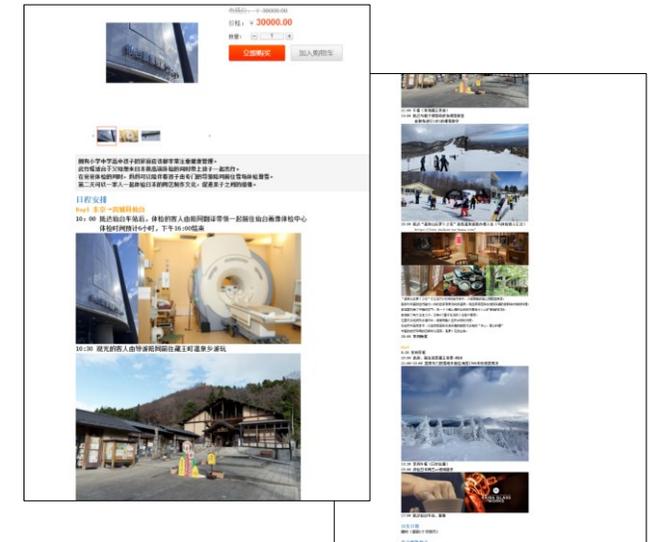
TikTok



WeChat



中国旅行代理店のウェブサイト¹



訴求 メッセージ

「PET-CTでがんの早期発見」

「有名ウィンタースポーツ選手ゆかりの地でスキー体験」

「家族でウィンタースポーツを楽しめる。」

10,000件以上の閲覧数

3,000件以上の閲覧数

1社に掲載

1. http://www.satsukitravel.com/page103?product_id=79

【長野県松本市】事業概観

本年度事業の推進体制

■ 定例会に出席。



医療

相澤病院
(事務局)

- 全体企画・統括、事業進捗の管理
- 医療コンテンツの企画・調整
- JAMSシステムの多言語化

JTB/JMHC

- 医療渡航に関する知見提供
- 事業運用体系の実行支援



観光

羽田未来総合研
究所

- 観光コンテンツの造成
- ターゲット顧客層への販路提供



その他¹

- 医療・観光コンテンツの造成支援

事業内容

目標

- 中国の富裕層を対象として、地域での長期滞在を企図した医療・観光が一体となった滞在プランを造成する。

想定ターゲット

- 年齢: 40代中国人女性
- 職業: 会社経営
- 配偶者: 会社経営
- 子供: 1人
- 世帯年収: 5000万円以上

医療資源

- 相澤病院でのPET-CT・MRIを用いた人間ドック、相澤スポーツ医科学センター(JAMS)での体力ドック

観光資源

- 松本・白馬でのスキー、酒蔵ツアー等

1. 本事業における相澤病院、羽田未来総合研究所以外の構成主体として、松本空港ターミナルビル株式会社、松本市、松本市医師会、長野県観光機構が参画している。

【長野県松本市】事業開始時の背景及び本年度の主な活動内容

類 型	背景・主な課題	本年度の主な活動内容
国内連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 診療目的の外国人受入れに積極的な医療・観光の事業者は協力関係を築いていたが、実際の販売・受入れ時の渡航者との窓口や調整・事務業務等を含む役割分担は明確化されていなかった。 リピーターの創出に向けた仕組みづくりをしたいとの狙いがあったが、具体的な戦略が練られていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 既存の協力関係を実務上の役割分担に落とし込むことで体系化し、さらに相澤病院、羽田未来総研、扉ホールディングスの間で滞在プランの造成及び販売に向けて次年度以降も協力を継続することを合意した。 相澤健康スポーツ医科学センター(JAMS)が提供する体力ドックの運用システム(滞在中・後に測定結果や健康管理に関するトレーナーからのアドバイス等を確認できるシステム)を多言語化し、帰国後も渡航者をフォローし、リピーターとして迎え入れられる体制を構築した。
滞在プラン造成	<ul style="list-style-type: none"> 中長期的な松本空港への国際チャーター便の利用促進を見据えた、中国人・アジア圏富裕層を対象とした長期滞在型のプランの販売を検討していたが、ターゲット層のペルソナ及び滞在プラン・価格帯は具体化・検証されていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ペルソナを世帯年収5,000万円以上の自身の健康やリラックスを求める40代中国人女性に設定し、ワークショップを通じて相澤病院での体力・健康の「見える化」と松本市の「大地と水」を提供価値として策定した上で、5泊6日の滞在プランを造成した。 渡航者の紹介実績等がある事業者へのオンラインインタビューを通じて、滞在プランを特にコンテンツ・価格面から検証した。

【長野県松本市】本年度の事業成果

事業成果一覧

国内連携構築

- 事業運用体系図
- 相澤病院、羽田未来総研、扉HDによる3社連携の合意
- JAMS体カドックシステムの多言語化(中国語・英語)

成果物の例



滞在プラン造成

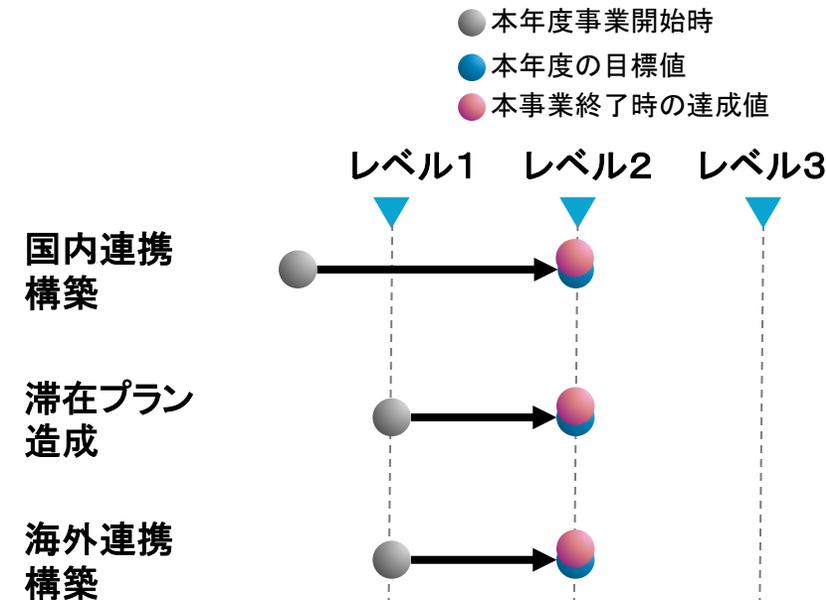
- ペルソナ
- 滞在プラン
- ファムインタビュー実施概要・検証結果

Day	内容	実施状況	備考
Day 1
Day 2
Day 3

項目	内容
滞在プランの検証結果	...
滞在プランの検証結果	...

本年度達成した事業評価項目

地域成熟度



事業KPI (今年度)

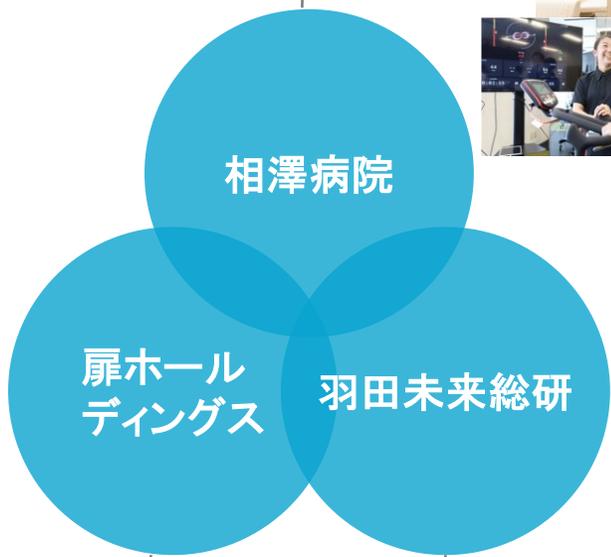
指標	目標値	達成値
連携団体事業者数	9社	2社 プラン販売に向けた協力事業者数
JAMS+AT利用外国人数	4名/年	0名/年 モニターツアー中止のため

【長野県松本市：国内連携構築】

本事業の中核3社による協力関係を確認し、販売に向けた事業運用体系へと発展。

松本市の医療・観光における協力関係

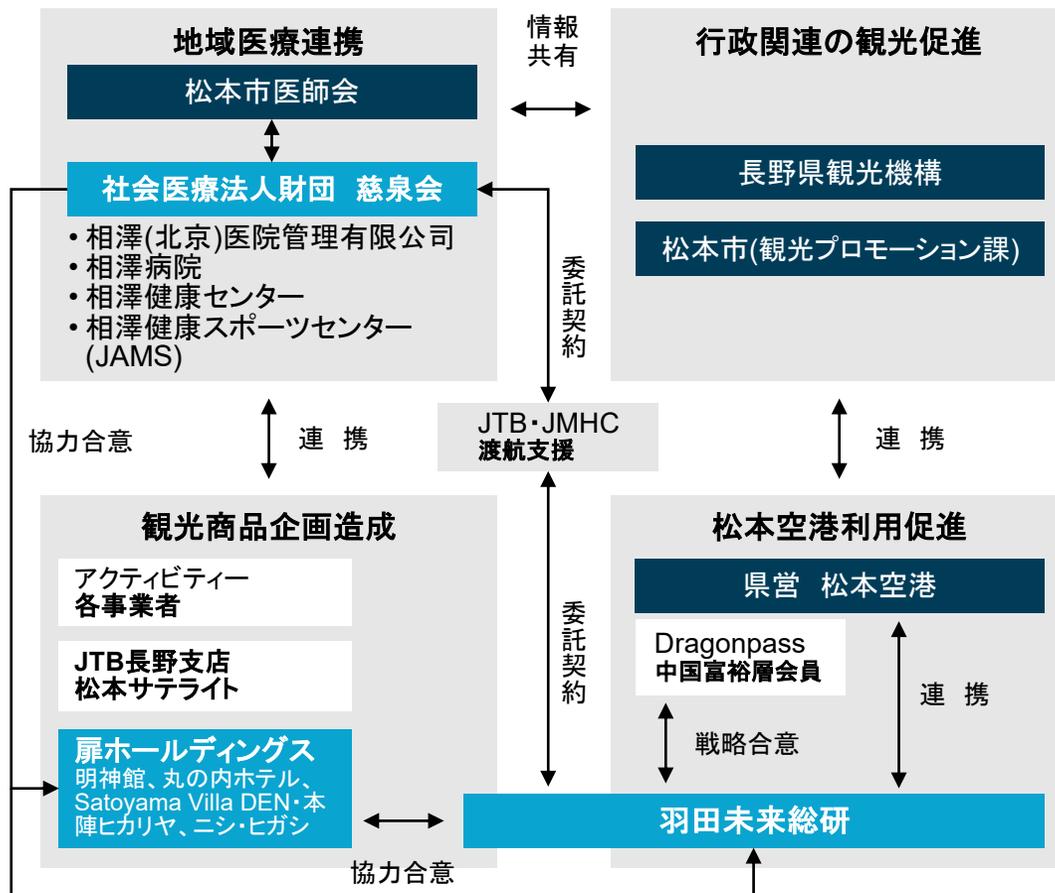
人間ドックを中心に外国人の医療目的渡航の受入れ実績多数。体力ドック、オリンピック選手のコンディショニング等のサービスも特徴。



ルレ・エ・シャトー加盟旅館の扉温泉明神館や古民家をリノベーションしたSatoyama Villa DENをはじめとする、国内有数のラグジュアリーリゾートを提供。

中国人富裕層に多数の顧客を持ち、旅行事業部を通じて日本へのラグジュアリーな旅行をアレンジしている。

滞在プランの販売に向けて、事業運用体系を具体化。



【長野県松本市：滞在プラン造成】

「体力・健康の見える化」と「大地と水の循環」をテーマとした5泊6日のプランを造成。

対象ペルソナの具体化

居住地: 主に中国

年齢: 45歳

性別: 女性

職業: 会社経営

言語: 中国語、英語

婚姻: 既婚

子供: 1人

配偶者: 会社経営

学歴: 高学歴(英国に留学経験)

世帯年収: 5,000万円以上

健康ニーズ

- 糖尿病が心配。
- 評判の高い日本の健診で自分の健康状態を知りたい。健康であれば健康維持の方法を知りたい。
- 運動不足を自覚。ウェルネスに興味があり、何らかのアクティビティをしたい。

旅行のニーズ

- 仕事から離れ、家族でリラックスしたい。
- 日本の上質なサービスの経験をしたい。
- 自国からの観光客を避けて、日本のリゾートで初めての体験をしたい。
- 日本の歴史や文化に見識があり、中国との文化上の接点について興味。

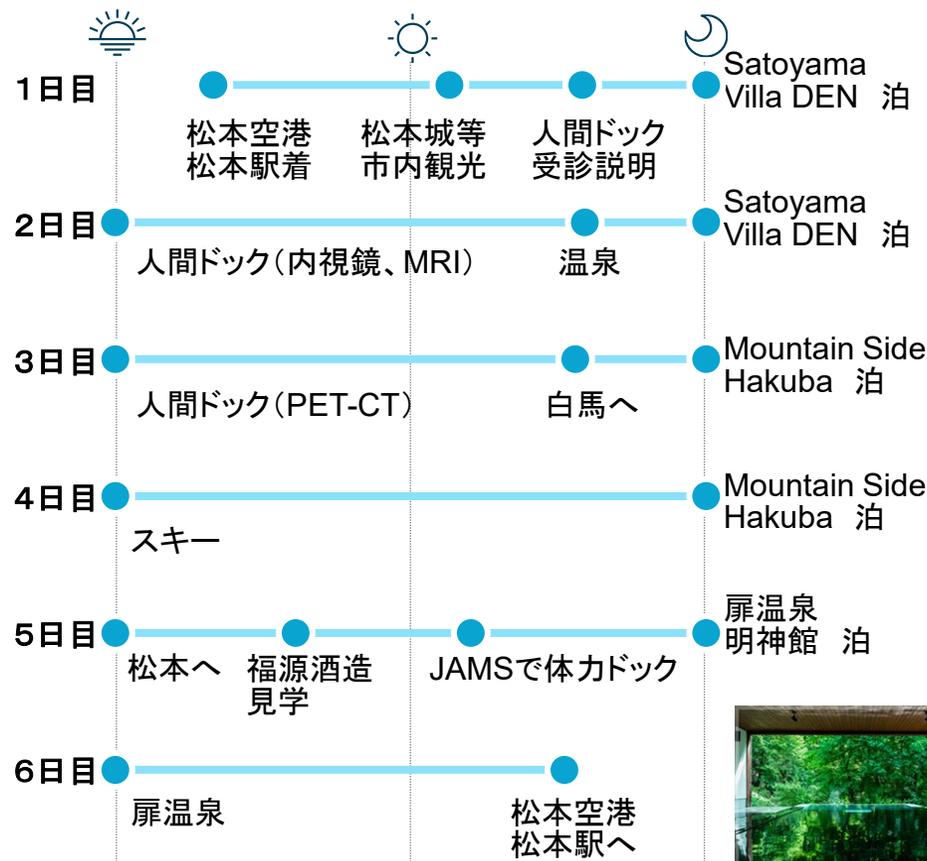
生活

- 政治、経済、トレンドの情報収集を常にスマホを通じて行っている。
- 夫婦で外国株、不動産、暗号資産などの投資に関心が非常に高い。
- 子供に最良の教育を受けさせたい。
- 社交的。

食事

- 仕事柄外食が多い。
- 健康的なマクロビオティックなど日本の伝統食や発酵食に興味がある。
- ワインの知識があり、日本酒に興味。

滞在プランのモデル旅程及び価格



モデルコースの参考料金
長野県内の交通・宿泊(5泊・食事)・通訳・観光・検診を含む。

2名参加の1名当たり:
2,379,950円



【石川県七尾市】事業概観

本年度事業の推進体制

■ 定例会に出席。



医療

恵寿総合病院
(事務局)

- 全体企画・統括
- 健診コンテンツの企画・調整
- 行政関係者との連携構築

JMHC

- 健診コンテンツの造成支援、医療渡航に関する知見提供
- ファムツアーの実施支援
- 海外販路確保の支援



観光

JTB金沢支店

- 事業進捗の管理
- 観光コンテンツの造成
- 地域との関係構築

JTB広州・北京

- 滞在プランの販売



行政

七尾市産業部交
流推進課等

- 地域内理解の醸成

事業内容

目標

- 観光事業者や地域関係者を巻き込み、持続性のある事業運営体制を構築する。
- 輪島市や金沢市の観光資源をプランに追加し、昨年造成したプランの魅力を更に高める。

想定 ターゲット

- 基本情報: 40代中国人男性
- 職業: 同族会社CEO
- 居住地: 中国都市部在住
- 家族構成: 妻、息子2人

医療資源

- 恵寿総合病院でのPET-CT検査、マイクロアレイRNA検査、診療情報閲覧サービス



観光資源

- 和倉温泉での宿泊
- 七尾市: 青林寺での写経・座禅、手毬寿司作り
- 輪島市: 輪島朝市、輪島塗
- 金沢市: 加賀友禅、加賀刺繍



【石川県七尾市】事業開始時の背景及び本年度の主な活動内容

類 型	背景・主な課題	本年度の主な活動内容
国内連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 造成された滞在プランを販売・実施する上で必要な実務が具体的な活動として落とし込まれておらず、全体調整・販売を担う観光事業者等の連携先が特定されていなかったため、活動の持続化・継続が困難だった。 	<ul style="list-style-type: none"> JTB金沢・JMHCを中心に、滞在プランの販売・実施に伴い想定し得る全ての渡航者側・地域側のアクションや担当を受入れマニュアル上に書き出し、ファムツアーによる検証をふまえ精緻化した。 地域内の観光事業者、商工会議所、市役所等に対してワークショップを実施し、検診目的の外国人渡航者向け滞在プランの展開に対する理解の醸成と協力体制の構築を促進した。
滞在プラン造成	<ul style="list-style-type: none"> 医療・観光の提供価値が十分に滞在プランに反映されていなかった。 <ul style="list-style-type: none"> 七尾市内で提供し得る観光コンテンツが限定的。 恵寿総合病院の検診におけるサービスの質の高さが十分にプランに反映できていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 「日本文化の追体験」「心のこもったサービス」「個々に合わせた渡航計画」といった提供価値を基に、訪問先を選択できる3泊4日のプランを造成した。コンテンツ例： <ul style="list-style-type: none"> 七尾市に加え、輪島市・金沢市まで対象地域を拡大し、輪島塗等の文化体験を観光コンテンツに追加。 医師が検診結果を検査当日に十分な時間をかけて説明。
海外連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度は既に関係性のある国内旅行会社と滞在プランについて協議・インタビューしたものの、販売を前提とした関係構築はできていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 中国に販売網をもつ旅行会社・医療渡航支援企業をファムツアーに誘致し、そのうち7社が本滞在プランを顧客に紹介することを合意。 顧客の目線に立った広報戦略を立案し、顧客ニーズに合った、提供価値を直感的に伝える動画やウェブサイトを作成。

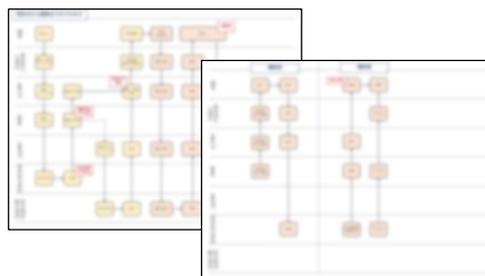
【石川県七尾市】本年度の事業成果

事業成果一覧

国内連携構築

- 事業運用体系図
- 業務フロー図
- 受入れマニュアル
- セミナーの実施要項、アンケート結果

成果物の例



滞在プラン造成

- ペルソナ
- 滞在プラン
- ワークショップ実施結果
- ファムツアー実施概要・検証結果



海外連携構築

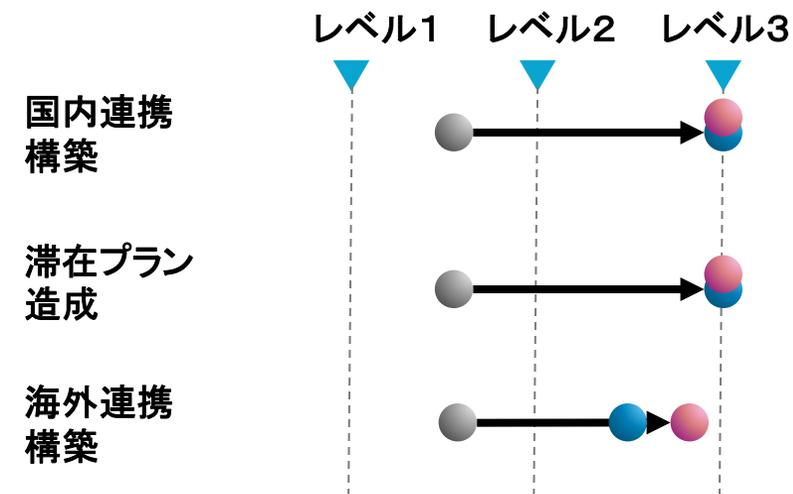
- 販売合意済みの旅行代理店・医療コーディネイト会社一覧
- 恵寿総合病院ウェブサイト上の中国語の滞在プラン紹介ページ
- 中国語のプラン紹介動画
- ファムツアー掲載記事



本年度達成した事業評価項目

地域成熟度

- 本年度事業開始時
- 本年度の目標値
- 本事業終了時の達成値



事業KPI (今年度)

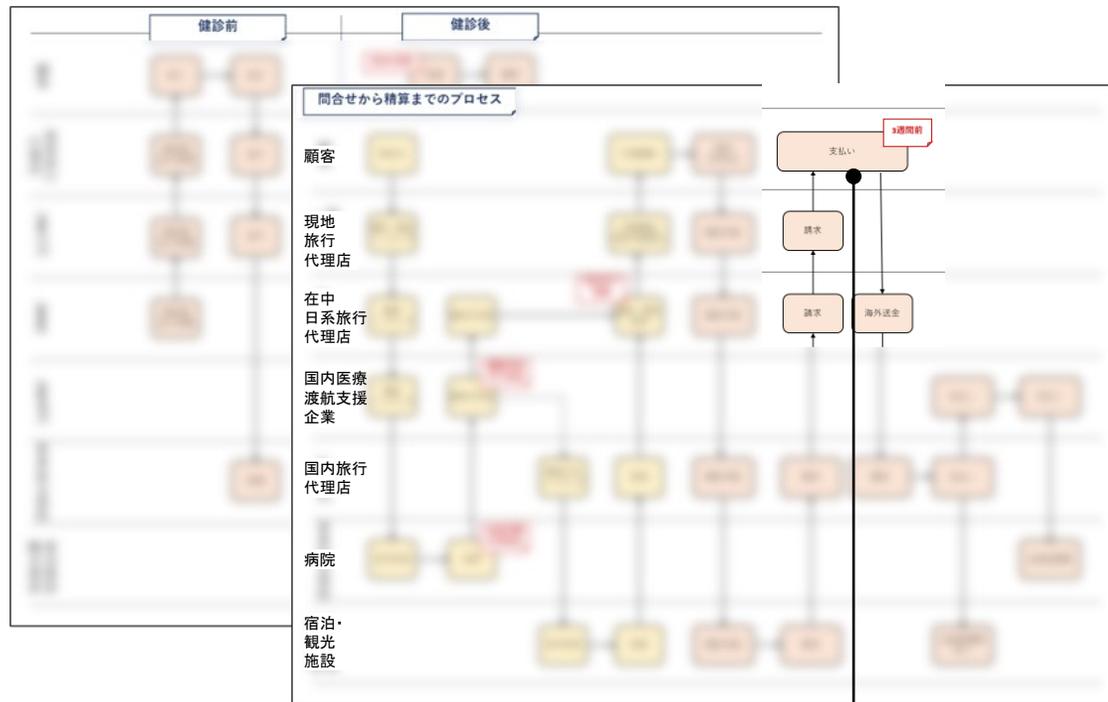
指標	目標値	達成値
ダイナミックパッケージの造成	全3コース	達成
地域向けセミナーの実施	1回以上実施	達成
広報動画の作成	1本作成	達成

【石川県七尾市：国内連携構築】

令和4年4月からの販売受付開始に向けて、役割分担と活動内容を詳細に明確化。

業務フロー図

渡航者のプラン申込みから検診後帰国しフォローするまで、各行程における担当者の役割分担とマネーフローを明確化。



中国代理店から追加部分の手数料を求められるケースがあるため、支払い方法は事前に確認して一括して中国代理店経由で集金させた方がよい。(JMHCからのコメント)

受入れマニュアル

出発約2か月前から帰国後3週間経過後までの各担当者の活動内容・連絡先・必要ツールを時間単位で洗い出し、専門性をもった地域内関係者との討議を通じてプラン催行に必要な活動を抜け漏れなく整理。

日付	時間	業務	詳細アクション	担当	必要ツール・備品
事前					
出発50日前まで					
出発日1か月前まで					
出発日3週間前まで					
宿泊日7日前まで					
0日目					
1日目					
	16:30	宿泊施設チェックイン	チェックイン後、ブリーフィング 和倉温泉周辺マップ・観光プランに関する資料提供 (検査キットお渡し・説明書面お渡し)	TC	説明資料 マップ、パンフレット
	16:30	健診ブリーフィング	健診内容に配慮した食事を提供(健診の12時間前までに終了) 18時スタート20時30分終了	TC	説明資料
	18:00	夕食		宿泊施設スタッフ	
2日目					
	7:00	朝食	食事なし	宿泊施設スタッフ	
	8:00	宿泊施設発	宿泊施設発(乗車場所: 正面玄関)	TC	
約3週間後					

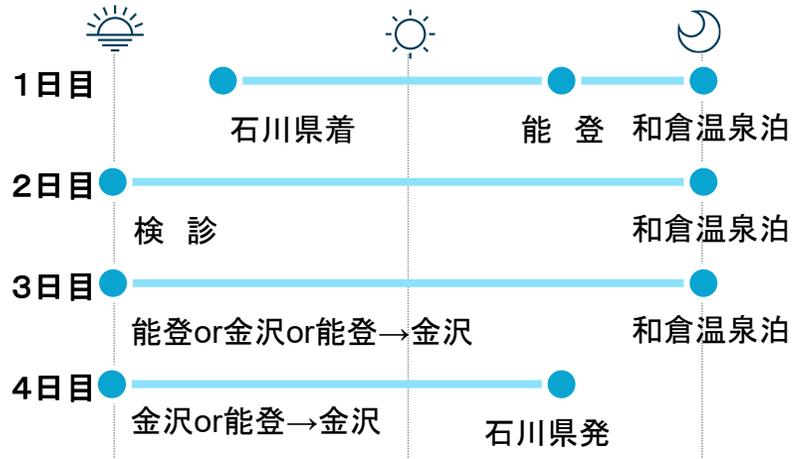
健診前日は20時以降の食事を控えるよう宿泊先と調整してほしい。
(恵寿総合病院 検診センターからのコメント)

【石川県七尾市：滞在プラン造成】

リピーター含む多様なニーズに対応できる3泊4日のダイナミックパッケージを造成。

滞在プランの全体スケジュール

能登又は金沢を観光し、恵寿総合病院で健診を行う3泊4日のプランを造成。



コンテンツ・宿泊の詳細

「おもてなし」「日本文化の追体験」「個々に合わせた渡航計画」をコンセプトとして、宿泊・食事・体験を自由に組み合わせることで、リピーター層も意識したコンテンツを用意。

心のこもった
おもてなし

和倉温泉



能登の魚介や加賀野菜



医師の丁寧な説明



座 禅



地酒の試飲



加賀友禅体験



など

モデルコースの参考料金

石川県内の交通・宿泊(3泊・朝食)・通訳を含む。

- 2名参加の1名当たり: 449,000円
- 3名参加の1名当たり: 372,000円
- 4名参加の1名当たり: 333,000円
- 検診: 男性@532,000円・女性@562,000円

日本文化の
追体験

【石川県七尾市：海外連携構築】

提供価値を中国のターゲット層に届けるため、動画及びウェブページを作成。

目的

滞在プランの 広報動画

- 無関心層に健診目的の渡航を認知してもらう。
- 渡航先を比較検討中の層に対し、本プランの差別化要素を直感的に訴求する。
- 医療渡航支援企業が中国旅行代理店や顧客へ販促する。

広報物イメージ(抜粋)



「通訳も同伴の医師による丁寧な説明」「低被ばくの検査」等の医療面の提供価値と能登の文化体験を紹介。

滞在プランの 紹介ウェブ サイト

- 主に渡航を既に検討中のターゲット層に対して、滞在プランの詳細(価格を含む。)の理解と実際の間い合わせを促す。



能登での検診・観光の魅力を画像や動画、説明文で伝え、具体的な滞在プランも紹介の上、問合せ先も掲載。

広報先



- 恵寿総合病院ウェブサイト (<http://www.keiju.co.jp/medical-tourism/>; 動画も視聴可能。)
- JMHCウェブサイト (https://j-medical-healthcare.com/zh_CN/program/detail/id=639)



- 中国旅行代理店ウェブサイト
- JTB広州・上海・北京ウェブサイト

【岐阜県高山市】事業概観

本年度事業の推進体制

■ 定例会に出席。



医療

- 高山赤十字病院
- 久美愛厚生病院
- 日本エマージェンシーアシスタンス
- 医療コンテンツの企画・調整
- 医療コンテンツの企画・調整
- ワンストップ窓口の運用支援、問い合わせ対応



観光

- 高山エース旅行センター
- 観光コンテンツの企画・調整
- モニターアンケートの実施・取り纏め



行政・その他関連団体及び企業

- 高山市役所(事務局)
- 損害保険ジャパン
- 飛騨・高山観光コンベンション協会ほか
- 全体企画・統括、事業進捗の管理
- 地域向けセミナー、ワンストップ窓口実証の企画・調整、取り纏め
- ワンストップ窓口の周知、観光関連事業者との連携

事業内容

目標

- 外国人観光客の安心・安全な渡航を実現に向けて、ワンストップ窓口の開設を通じた相談体制、医療機関での受入れ体制を整備する。
- 医療ツーリズムの仮説的な滞在プランを造成し、実証を通じて地域としての推進余地を把握する。

想定ターゲット

- アッパーミドル層の40代台湾人男性
- アッパーミドル層の60代香港人夫婦

医療資源

- 高山赤十字病院での脳ドックまたは頸部US検査、健康セミナー

観光資源

- 高山市内での宿泊
- スノーシュー体験、雪の回廊見学、高山市内散策等

【岐阜県高山市】事業開始時の背景及び本年度の主な活動内容

類 型	背景・主な課題	本年度の主な活動内容
国内連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 【緊急受入体制】(コロナ禍前に)外国人観光客が増加する中で、急病の外国人に対応できる地域の体制が脆弱であった。例： <ul style="list-style-type: none"> 地域医療を担う主要医療機関に負担が集中していた。 院内の案内表示や各種手続書類は日本語のみで提供。 診療関連情報(例:診察費の支払い方法)も、医療機関にて個別に説明する必要があった。 【医療要素を含む渡航】医療・観光資源を活用した滞在プランの提供に関心はあったが、地域医療に対する影響について懸念があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 【緊急受入体制】医療面での外国人受入体制を整備： <ul style="list-style-type: none"> 外国人の医療相談に係るワンストップ窓口の試験運用を医療・観光・行政の関係者が協働で実施することで、次年度以降の継続的な運用の意義を認識。 高山赤十字病院における院内表示の元データや各種手続書類を多言語化。 飛騨高山観光公式サイトウェブサイト上で診療関連情報(例:医療機関での受診方法、診察料の計算方法、保険制度の紹介等)の新規ページを追加した。 【医療要素を含む渡航】地域内の医療関係者に向けて本事業の概要の説明、外国人の受入れに対する理解の醸成を目的としたセミナーを開催し、医療ツーリズムの取組検討に対する地域関係者の理解の醸成を促進した。
滞在プラン造成	<ul style="list-style-type: none"> 【医療要素を含む渡航】医療・観光資源を活用した滞在プランの提供を検討したことがないが、高山市への新たな誘客コンテンツとしての推進可能性を模索していた。 	<ul style="list-style-type: none"> 【医療要素を含む渡航】アジア圏のアップーミドル層を対象とした3泊4日の仮説的な滞在プランの造成と、国内医療渡航支援企業・モニターに対する実証を通じて、高山市として本プランの推進余地があることがわかった。

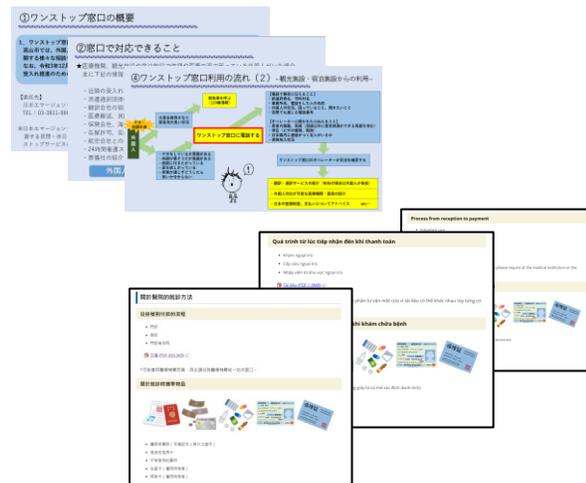
【岐阜県高山市】本年度の事業成果

事業成果一覧

国内連携構築

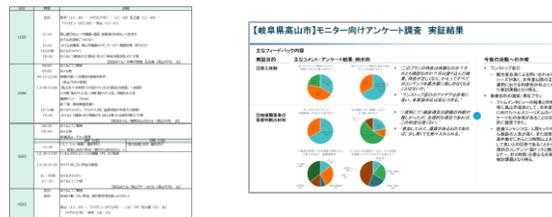
- ワンストップ窓口の利用者マニュアル
- ワンストップ窓口の実証概要・検証結果
- 地域向け研修会の実施概要・フィードバック
- 高山赤十字病院の院内書類、院内施設案内の多言語化
- 高山市観光公式サイトにおける診療関連情報の多言語ページ

成果物の例



滞在プラン造成

- ペルソナ
- 滞在プラン
- ファミインタビュー実施概要・フィードバック結果
- モニター向けアンケート調査実施概要・フィードバック結果



本年度達成した事業評価項目

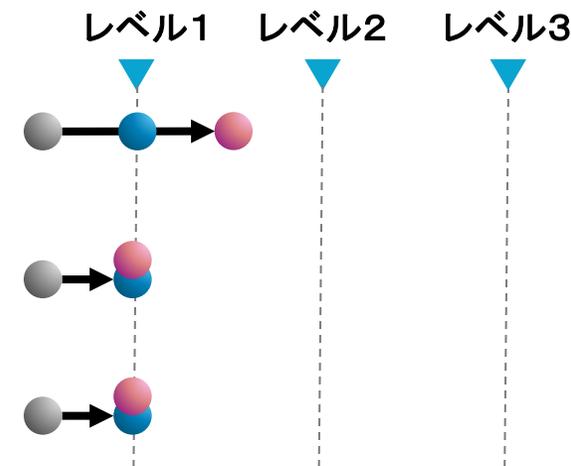
地域成熟度

- 本年度事業開始時
- 本年度の目標値
- 本事業終了時の達成値

国内連携構築

滞在プラン造成

海外連携構築



事業KPI (今年度)

指標

外国人からの医療相談受付事例

目標値

10件



達成値

0件 (実証は2件)

【岐阜県高山市：国内連携構築】

次年度以降の正式運用に向けてワンストップ窓口を開設し、実証した。

ワンストップ窓口の活用例(実証時に用いたシナリオ)

外国人観光客が観光中にケガをし、滞在中のホテルのフロントに相談。



1

紹介された病院にホテルが電話。日本語ができない外国人観光客が受診できることを確認し、観光客に病院に向かうよう伝える。



3

ワンストップ窓口の通訳と電話を繋いだまま、問診～診察～会計～薬の受領までを完了。



5



ホテルのフロント従業員は、外国人観光客が痛がっていることはわかるものの、中国語が理解できずワンストップ窓口で電話する。

2



外国人観光客が病院へ。受付職員がワンストップ窓口に通訳を依頼。通訳を介して、受付が行われる。

4

実証の主なフィードバック

医療機関のコメント



「通訳を信じるしかないという不安面はあるが、日本語のみで診療が出来るというのは非常に有意義でストレスフリーである。」



「通訳を挟むぶん時間がかかるため、関係者が一度聞き取りしていることを知らずに何度も言わせることになる。患者が不信感を募らせることになる。情報の集約化をしてスムーズに対応できるような院内体制づくりが大切。」

観光事業者のコメント



「医療の専門用語など難しい英語は普段使うことがなく、理解するのが難しく医療の知識もないため、窓口はすごく助かると思いました。」



「窓口は1月末までの試験運用ですが、ぜひまた開設していただきたいです。観光客の方の要望に沿ったご案内ができるので、お客様も安心できると思います。」

【岐阜県高山市：国内連携構築】

診療関連情報や入院案内等の院内書類を多言語化し、ウェブサイト上で公開。

診療関連情報を多言語化し、飛騨高山観光公式サイト上で掲載することで、外国人渡航者受入れ時のトラブルを未然に回避。(<https://www.hida.jp/index.html>)

入院案内、入院申込書等の書類を多言語化し、ウェブサイト上に掲載。

これまでの課題

事例1

滞在中の急な体調不良により渡航者が医療機関を受診したが、持病の薬を持参しなかったため、医師から適切な診断・処方を受けることができなかった。



多言語の診療関連情報の作成

医療機関を受診する際に必要なもの、受診フロー



事例2

渡航者が日本の医療費の仕組みに不案内であるため、医療機関からの請求内容に納得がいかず、会計時にもめてしまう。



外国人渡航者に対する日本の医療費の計算方法、保険の取扱、診療料金等

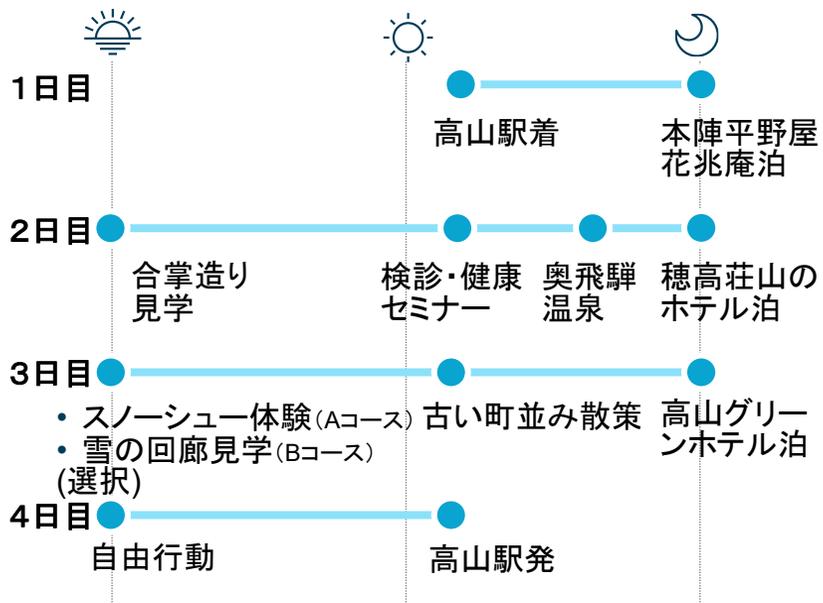


【岐阜県高山市：滞在プラン造成】

実証を通じて、医療要素を含む渡航の取組余地と今後の方向性が確認できた。

滞在プラン

高山赤十字病院での脳ドック・健康セミナーと、高山の有名観光地を中心に飛騨高山の歴史と自然を体感できる「初心者」向けパッケージを造成。



医療

「脳ドック・健康セミナー」 高山赤十字病院

- ・脳ドック(脳MRI検診)・頸部US検査
- ・健康セミナー
 - セルフメディケーション
 - 歯周病予防
 - 生活習慣病予防

観光

高山の観光資源

- ① 北アルプス雪の回廊
- ② スノーシュー体験
- ③ 乗鞍山麓五色ヶ原の森
- ④ 飛騨産業「木のアロマ体験」
- ⑤ 「善応寺」での座禅体験
- ⑥ 奥飛騨温泉郷(日帰り入浴)

上記モデルコースの参考料金

岐阜県内の交通・宿泊(3泊・食事)・通訳・観光・検診を含む。
 Aコース(1名参加/1名1室利用)1名あたり 298,000円
 Bコース(2名参加/2名1室利用)1名あたり 198,000円

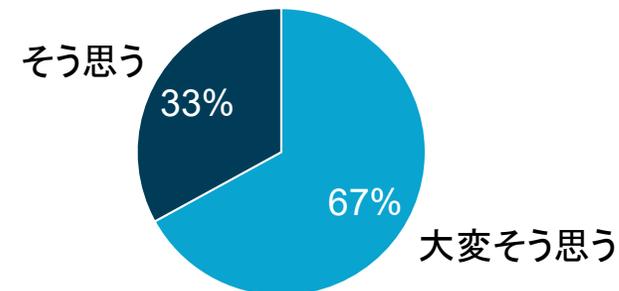


実証結果

観光面はターゲット層に訴求し得るが、医療面では拡充余地が示唆された。

モニターアンケートの回答結果

Q. このようなツアーに今後参加してみたいと思うか?



国内医療渡航支援企業へのインタビュー結果



「食事から観光まで健康が意識されているツアー内容であることが良い。高山のみの医療資源で足りない部分は、中部の病院との連携を考えても良いかもしれない。」



「ワンストップ窓口は有効だと思う。地元の様々な施設にとっての安心にもなると思う。」

【岐阜県美濃加茂市】事業概観

本年度事業の推進体制

■ 定例会に出席。



医療

中部国際医療センター

JMHC

- 医療コンテンツの企画・調整
- 病院紹介動画の素材提供
- 販売連携候補先の紹介



観光

JTB岐阜支店

- 滞在プラン全体の企画・統括
- 観光コンテンツの企画・調整
- 病院紹介動画の編集・翻訳、プラン紹介ウェブサイトの企画・翻訳



行政・その他関連団体

一般社団法人

S&L

Hummingbird

(事務局)

美濃加茂市

- 事業進捗の管理
- 観光コンテンツにおける広域連携の推進

事業内容

目標

- 昨年度事業において造成した滞在プランの課題を踏まえて、実証を通じて改善案を明らかにして商品化する。
- 商品化された滞在プランの販売連携先候補を特定し、販売に向けた交渉を具体化する。

想定ターゲット

- 年齢: 40代中国人女性
- 職業: 同族会社のCOO
- 居住地: 中国都市部
- 家族: 夫と子供1人

医療資源

- 中部国際医療センターにおけるPET-CT、MRI、乳房専用PET等を用いたがん検診

観光資源

- 美濃加茂市又は下呂温泉での宿泊
- 正眼寺における禅体験、里山ウォーキング、三峰温泉日帰り入浴、近隣地域を含む選択コース(2泊以上の場合)

【岐阜県美濃加茂市】事業開始時の背景及び本年度の主な活動内容

類 型	背景・主な課題	本年度の主な活動内容
国内連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度事業における実証結果を踏まえて、観光コンテンツの拡充に向けた広域連携が必要であった。 	<ul style="list-style-type: none"> 滞在プラン内の観光コンテンツの拡充に向けて、美濃加茂市との観光面での連携実績が多い下呂市と本滞在プランの推進においても連携。
滞在プラン造成	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度事業では長期滞在型(6泊7日)の滞在プランを造成したが、実証結果もふまえ、医療・観光資源が一体となった滞在プランとしての滞在日数の最適化やコンテンツの見直しが課題となっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ファミツアーや事業者・モニターを対象としたアンケートの結果を踏まえ、渡航者の訪日経験の有無や到着地(例:東京、中部、関西)等の多様なニーズに応じて滞在日数・訪問先を選択できる滞在プラン(参考販売価格を含む。)を造成した。 <ul style="list-style-type: none"> 検診及び美濃加茂市の観光を軸とする1泊2日プランを基本として、近隣の観光地(下呂温泉、白川郷、高山市等)も訪問先として選択できる2泊3日のプランも提供。
海外連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度事業ではオンライン実証を通じて数社の事業者と初期的に関係を構築したが、本格的な販売に向けた討議には至っていなかった。 造成したプランの存在や魅力を販売連携先やターゲット層に周知するための広報ツールがなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 8社の旅行代理店・医療コーディネーターがファミツアーに参加し、本滞在プランの販売を見込むことができる連携候補先を発掘した。 渡航者向けの広報ツールとして、中部国際医療センターの施設紹介動画を中国語で作成したほか、中国語の滞在プラン紹介ウェブサイトも作成した。

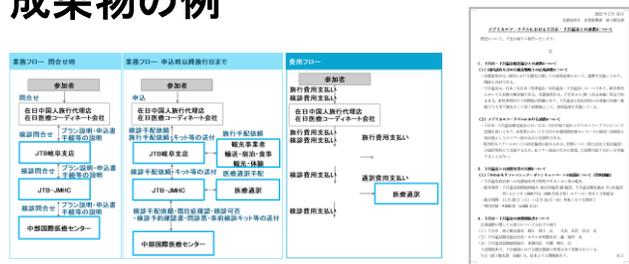
【岐阜県美濃加茂市】本年度の事業成果

事業成果一覧

国内連携構築

- 事業運用体系図
- 下呂市との連携合意に関する説明書

成果物の例



滞在プラン造成

- ペルソナ
- 滞在プラン
- ファムツアー実施概要・検証結果
- アンケート調査実施概要・検証結果

海外連携構築

- 販売に向けた連携先との交渉状況一覧表
- 中国語の中部国際医療センター紹介動画
- 中国語の滞在プラン紹介ウェブサイト



本年度達成した事業評価項目

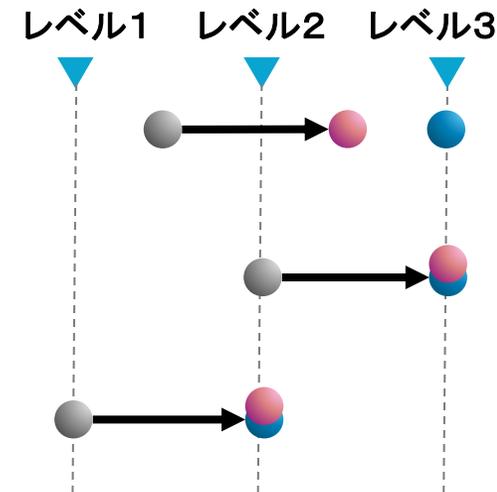
地域成熟度

- 本年度事業開始時
- 本年度の目標値
- 本事業終了時の達成値

国内連携構築

滞在プラン造成

海外連携構築

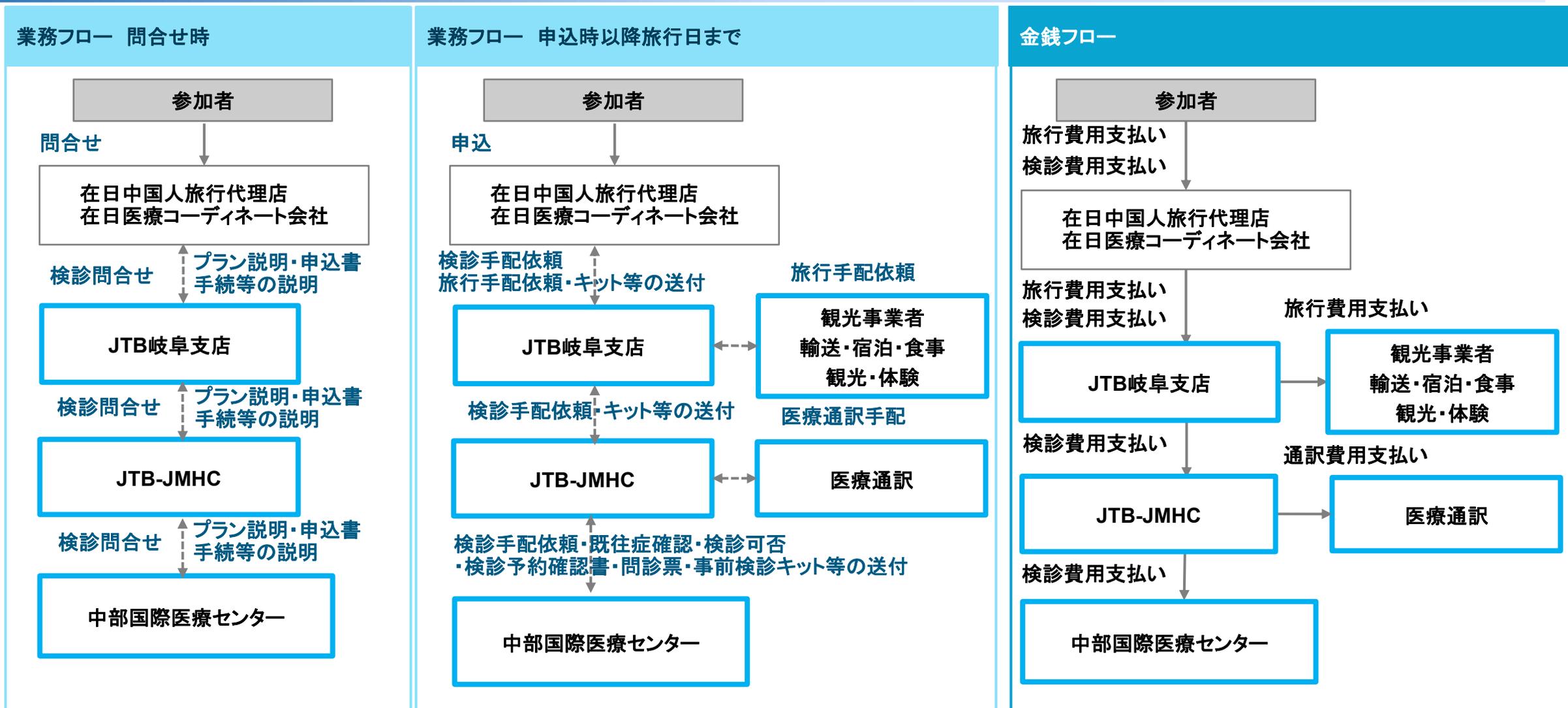


事業KPI (今年度)

指標	目標値	達成値
販路先の確立	5件	3件 販売合意に向けて交渉中の相手先を含む

【岐阜県美濃加茂市：国内連携構築】

業務・金銭のフローを事業運用体系として落とし込み、関係者の役割分担を明確化。

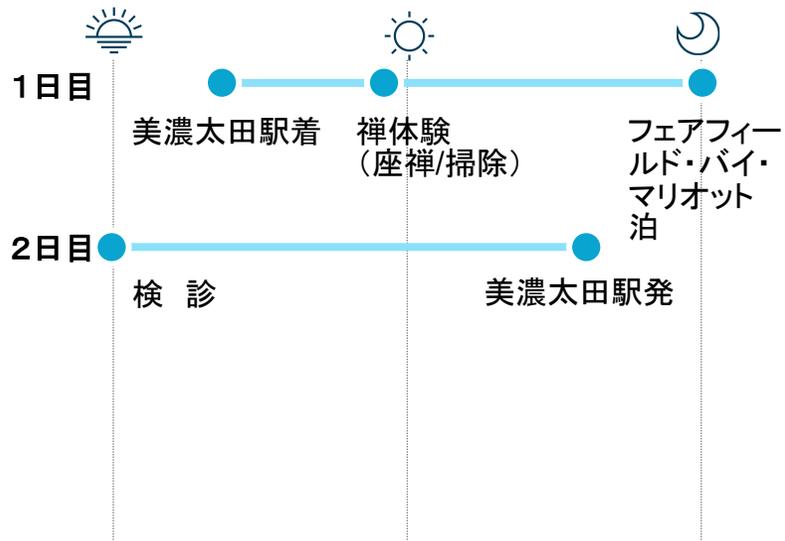


【岐阜県美濃加茂市：滞在プラン造成】

実証で得られた視点をもとに、2つのプランを造成。

1泊2日プラン

他の地域と組み合わせる周遊型の渡航者を想定した短期型プラン



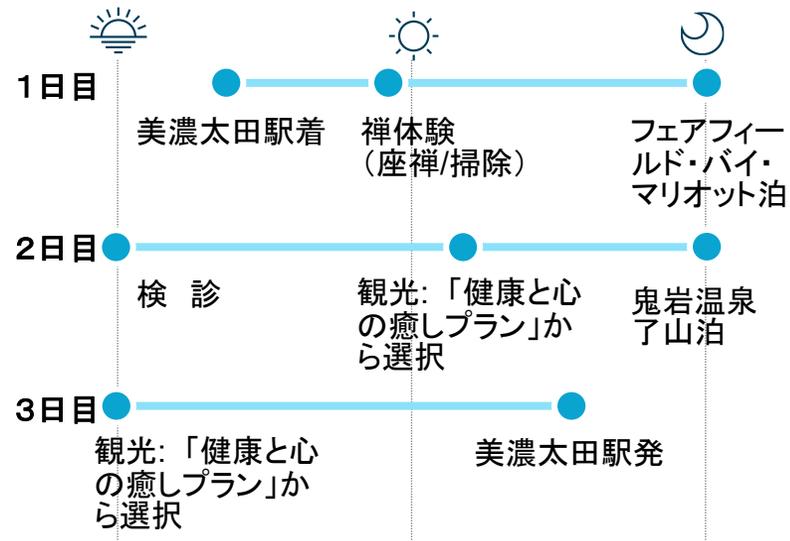
上記モデルプランの参考料金

岐阜県内の交通・宿泊(1泊・食事)・通訳・観光・検診を含む。

- 2名参加の1名当たり: 666,000円

2泊3日プラン

美濃加茂市や下呂温泉、飛騨高山を満喫したい渡航者を想定したプラン



上記モデルプランの参考料金

岐阜県内の交通・宿泊(2泊・食事)・通訳・観光・検診を含む。

- 2名参加の1名当たり: 921,000円

医療

中部国際医療センターでの検診

レディースがん総合コース(5時間)

- 問診・検査・測定・採血
- マンモグラフィー・乳房エコー
- MRI検査
- PET-CT検査
- Elmammo(乳房専用PET装置)検査

がん総合コース(4時間)

- 問診・検査・測定・採決
- MRI検査
- PET-CT検査

観光

「健康と心の癒しプラン」

- ① 美濃加茂市の身体と心の健康メニュー(ヨガ、ゴルフ、里山ウォーキング等)
- ② 美濃加茂市周辺の日本伝統体験(和包丁作り体験、狩猟/解体体験等)
- ③ 健康と美容の下呂温泉コース(小坂の滝めぐり、下呂温泉日帰り入浴等)
- ④ 日本の古い町並みを味わう高山コース(古い町並み散策、白川合掌村体験等)
- ⑤ 長良川アクアパークリゾートコース(鶺鴒遊覧、長良川温泉日帰り入浴等)



【岐阜県美濃加茂市：海外連携構築】

先端的な施設・設備や滞在プランの提供価値を伝える動画・ウェブサイトを作成。

中部国際医療センターの紹介動画

目的

- 中部国際医療センターの施設の新鮮さ、最新鋭の設備を紹介し、渡航先を比較検討中の層に対する美濃加茂市の魅力を訴求する。
- 医療渡航支援企業が中国旅行代理店や顧客へ販促する。

広報物イメージ(抜粋)



滞在プランの紹介ウェブサイト

- 主に医療渡航支援企業や中国旅行代理店に対して、滞在プランの詳細の理解と実際の間い合わせを促す。



広報先(予定)



- 中国旅行代理店のウェブサイト・SNS等
- JTB中国国内支店のウェブサイト



- 中部国際医療センターウェブサイト
- JTB/JMHCウェブサイト



【沖縄県沖縄市・南城市】事業概観

本年度事業の推進体制

■ 定例会に出席。



医療

医療法人タピック (事務局)

- 全体企画・統括、事業進捗の管理
- 医療コンテンツの企画・調整
- PR動画の作成、中国側との連携構築



行政

沖縄市観光物産 振興協会

- 観光コンテンツの造成
- 行政(沖縄市)との調整
- 沖縄市商品としてのPR・販促

南城市観光協会

- 観光コンテンツの造成
- 行政(南城市)との調整



観光

JTB/JMHC

- 医療渡航に関する知見提供
- 事業運用体系の作成支援
- 海外販路確保の支援

事業内容

目標

- 昨年度事業において造成した滞在プランの販売に向けて地域内関係者を更に巻き込み、役割分担を明確化する。
- 実際の集患に向けて連携先との交渉と滞在プランの販売連携先の拡張を実施する。

想定ターゲット

- 中国の都市部に在住する50～65歳
- 年収:ミドル～アッパーミドル層
- 脳卒中を患い、中国で治療と急性期リハビリを終えた。現在は退院し、自宅で生活。飛行機に搭乗可能な方。
- 身の回りのサポートのため家族も一緒に来日

医療資源

- 沖縄リハビリテーションセンター病院での健診及び診察を踏まえて、リハビリテーションメニューをカスタマイズ
- 本人の希望に合わせて、医療機関でのリハビリに加えて、スタッフが宿泊場所へ訪問してリハビリを実施

観光資源

- 沖縄市・南城市での宿泊
- 自然や動植物を活用した観光体験およびその中でのリハビリテーション(東南植物楽園、エイサー(沖縄演舞)体験、琉装、ビーチ散策等)

【沖縄県沖縄市・南城市】事業開始時の背景及び本年度の主な活動内容

類 型	背景・主な課題	本年度の主な活動内容
国内連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 造成された滞在プランを販売・実施する上で必要な渡航者からの申込みの受付や地域内の医療・観光コンテンツの予約手配、関係者との調整等を担い得る当事者が不在であり、地域関係者内で事業の運用体系が十分に明確化されていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> JMHC/JTB の助言等も得て、滞在プランの販売・実施に必要な事務や地域内調整等に係わる金銭の流れを含む事業運用体系が明確化された。
滞在プラン造成	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度事業において、脳卒中患者を対象とした長期滞在型リハビリという滞在プランを造成したが、「脳卒中患者」を対象とした検証や、コロナ禍のため医療スタッフが全面的に介在した検証の形ができていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 2泊3日のモニターツアー及びファミインタビューを実施し、フィードバックをプラン内容に反映した。以下、例： <ul style="list-style-type: none"> ホテル中心でのリハビリ提供から、病院・ホテルのハイブリッド型に変更 病院とのオンライン問診から対面形式に変更
海外連携構築	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度は国内外の複数の事業者に対して滞在プランに関するプレゼンテーションとインタビューを行ったが、プラン販売を前提とする関係構築には至らなかった。 昨年度の調査を通じて中国のリハビリ市場が拡大する見通しであることはわかったが、集患拡大に向けた情報を伝えるツールの必要性や具体的な広報戦略、連携先の構築までは至らなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 深圳リハビリ病院と共に、送患に向けた病院間の協力覚書を締結予定。 JMHCを通じて、国内外の事業者に対して医療法人タピックとの連携に関するアンケート調査を実施。回答があった事業者のうち3社とのオンライン会議が実現し、2社は次年度からのプラン販売に向けて前向きな反応を得た。1社は後日医療機関に来訪し、対面での打合せを実施。 経済産業省が主催する中国系医療渡航支援企業との商談会に参加し、2社との初期的な関係構築に至った。 主に販売連携事業者を通じた広報を想定して、滞在中の日常を想起させるPR動画を作成したほか、医療法人タピック、ユインチホテル南城のウェブサイトの多言語化を進めている。

【沖縄県沖縄市・南城市】本年度の事業成果

事業成果一覧

成果物の例

国内連携構築

- 事業運用体系図



滞在プラン造成

- ペルソナ
- 滞在プラン
- モニターツアー実施概要・検証結果



海外連携構築

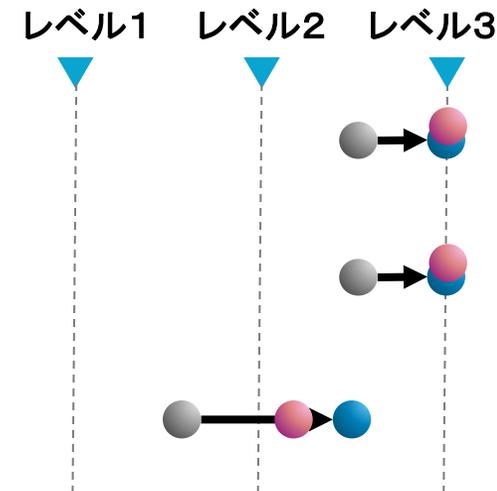
- 深圳リハビリ病院との連携
- PR動画
- 沖縄リハビリテーションセンター病院、ユインチホテル南城の多言語ウェブサイト



本年度達成した事業評価項目

地域成熟度

- 本年度事業開始時
- 本年度の目標値
- 本事業終了時の達成値



事業KPI (今年度)

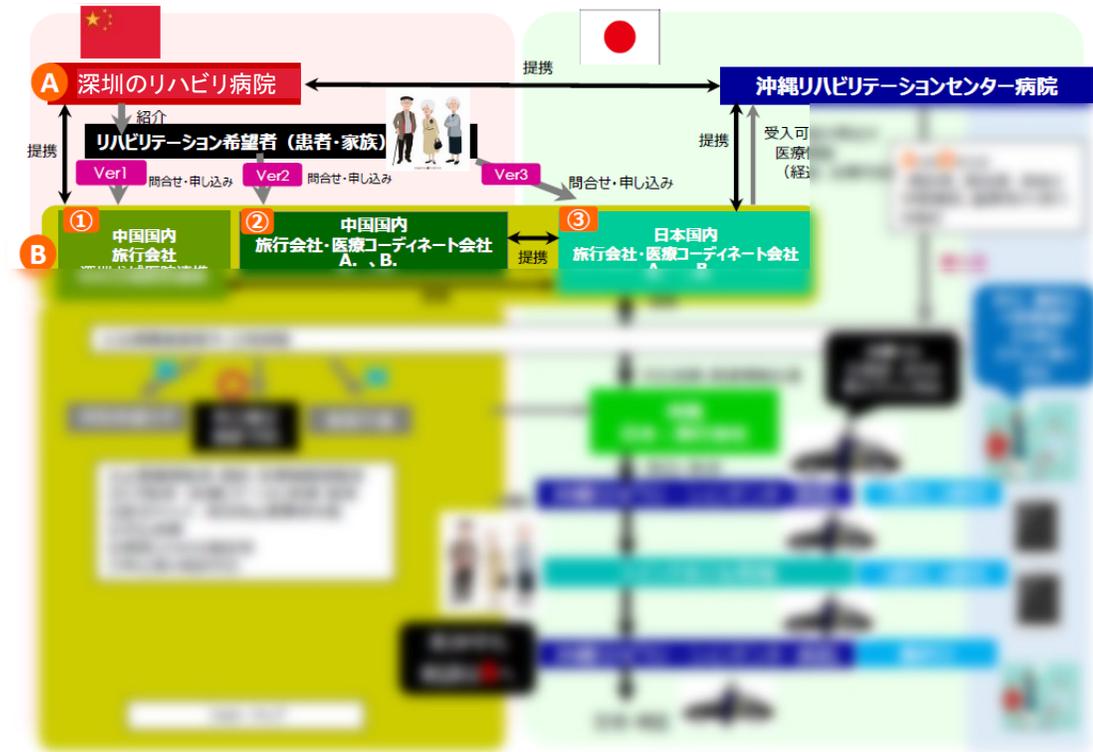
指標	目標値	達成値
モニターツアー	2件/年	1件/年
旅行会社ヒアリング・販売交渉等	5件	5件

【沖縄県沖縄市・南城市：国内連携構築】

関係者との連携を想定した事業運用体系図を策定し、業務・金銭の流れを具体化。

例：中国現地のリハビリ病院との事業運用体系図

業務の流れ



金銭の流れ



【沖縄県沖縄市・南城市：滞在プラン造成】

院内・ホテル内・観光先でのリハビリを組み合わせ可能な長期滞在型プランを造成。

滞在プラン

7. スケジュール行程 (案)



来日時 (1か月)	宿泊場所	健診・検診・診察	フリータイム	温泉	健診・検診・診察
1週目	157日目	1日目 ・健診一式 ・医師による診察 ・体調確認 ・動作確認(動画記録等) ・希望内容確認 ・リハビリ計画・目標設定、プログラム作成	午前中 院内リハビリ フリータイム 午後 PM 週2回(沖縄市) 観光リハビリ		午前中 健診・検診・診察 ・健診一式 ・医師による診察 ・体調確認 ・動作確認(動画記録等) ・内容確認・総括 ・今後の内容アドバイス等
2週目					
3週目	15~21日目		午前中 ホテル内リハビリ フリータイム 午後		
4週目	22~31日目				
帰国後		帰国後、状態確認 (WEB面談) ・その後の様子について(医師、理学療法士、作業療法士等) ・生活の中でのリハビリテーションのアドバイス等			

コンテンツ例



観光 沖縄自然満喫・体験 南城市 OKINAWA JAPAN

Chinen Marine Leisure Center

マリレジャー コマカ島 新原ビーチ あざまサンサンビーチ

観光 沖縄自然満喫・体験 沖縄市 OKINAWA JAPAN

東南植物楽園 SOUTHEAST BOTANICAL GARDENS

エイサー会館 EISA MUSEUM

- 約1,300種5万株以上の植物を有する日本最大級の亜熱帯の植物を楽しむ屋外植物園
- 南国の自然や動物に触れ合える
- イルミネーションが「日本夜景遺産」に認定
- 沖縄の伝統芸能のひとつ「エイサー」
- 旧盆の夜に地域内を踊りながら練り歩くもの。
- エイサーの歴史・文化を集結した体験型施設
- 各地域のエイサー映像をみることもできる

【沖縄県沖縄市・南城市：海外連携構築】

「南国・沖縄での長期リハビリ」のブランド化を目指した中国語の広報動画を作成。

広報動画：リハビリ患者（役）の沖縄市・南城市での滞在及びリハビリを追った短編映画を作成。



動画の目的・キーメッセージ

- リハビリテーションの市場が成熟していない中国の患者層に対して、動画を通じてリハビリの必要性・意義を伝える。
- 日本の理学療法士による手厚いケア、観光も交えたリハビリを表現し、他地域に比べて沖縄の魅力・世界観を訴求する。

動画の主な掲載予定先

- TAPICグループ各社ウェブサイト
- 沖縄市観光物産振興協会、南城市観光協会ウェブサイト
- JTB/JMHCの中国国内支店等のウェブサイト、オンライン広報媒体
- (今後の関係構築を通じて)医療コーディネーターや旅行代理店のウェブサイト、オンライン広報媒体

1. 事業目的・全体統括

2. 事業全体の活動成果

3. 各地域の取組

4. 本年度事業の採択地域からの学び

5. 成果の広報と今後への示唆

安心・安全な地域づくりや新たな滞在プラン造成に向けた 本年度事業の採択地域からの学び:概要

国内連携構築

外国人受入体制整備、及び医療・観光資源を活用した滞在プランの提供におけるよくある疑問

- 医療要素を含む渡航も、一般的な渡航も同じように受け入れられるのではないかな？
- 観光・医療事業者が実務者レベルで有機的に事業を進めればよいのではないかな？
- 外国人渡航者を地域で受け入れる上で、医療面で特段整備・準備する必要はないのではないかな？

滞在プラン造成

- 関係者間でプランを十分に作りこんでから患者や想定販路に提供すべきではないかな？
- 外国人富裕層は様々なニーズ・要望を有しており、対応できる地域は少ないのではないかな？
- 検診コンテンツはどこも同じではないかな？

海外連携構築

- 医療広告規制により、特に医療機関はいかなる広報もできないのではないかな？
- 海外の事業者・顧客を相手に地域でできることは限られているのではないかな？
- 地域から海外のターゲット層に直接訴求することは困難ではないかな？

本事業の活動を通じて得られた、事業構築に向けた学び

- 受入時の条件確認や受診時の説明、帰国後の検診結果連絡など、医療要素が絡むことで複雑化するため、外国人患者受入に精通した者と念入りにリスク要素を洗い出し、受入の準備する。
- 特に医療機関側では巻き込むべき部署・関係者が多く、必要投資もあり得るため、プラン造成や販路開拓、地域内調整等を担う医療・観光の実務担当者だけでなく、経営層のコミットメントがあると実務担当者も円滑に事業を推進できる。
- 外国人患者の受入は必ずしも日本人患者の受入と同一ではなく、予期せぬ事態も発生し得る。その際に外国人受入に対する機運が失われないように十分に体制を整備の上、地域住民や医療機関にも事業に対する理解を得て外国人受入を進める。
- まずは「(価格も含む)販売可能な滞在プラン」を造ることで、国内医療コーディネーターや代理店等から意見を得られる状態にし、都度プランを改良する。
- 全ての外国人渡航者のニーズに応えることを目指すのではなく、渡航者が重要視する要素から地域の医療・観光資源を通じて充足できるものを選び、コンテンツを具体化することで、地域の特色を活かした滞在プランを造成できる。
- 他地域の医療機関にはない先進的な施設・機械、秀でたサービス・おもてなしやアメニティなど、検査サービスそのもの以外においても差別化要素を見出し得る。
- 医療広告ガイドラインに沿って制作し、制作物を都道府県の管轄部局と共有・討議した上で、地域の滞在プランのブランドストーリーやコンセプトを伝える。
- 国内医療コーディネーターのように専門性や海外に販路を有する事業者と事業立ち上げ段階から連携することで、できるところから情報を発信する。
- 現地広告代理店などの広報パートナーを見つけ、複数のチャンネルを通じて直接ターゲットへ広報する。

国内連携構築(1/3): 医療要素を含む渡航の特徴

背景

【宮城県白石市・仙台市】

- 宮城DMOは豊富な観光インバウンド受入実績があるものの、医療インバウンド経験は殆どない。
- 仙台画像検診クリニックも外国人患者受入れ経験があるが、観光も合わせたプランとしての売り出しではなく、あくまで検診のみかつ単発の受入れ等が主。

工夫点・気づき(非包括的)

渡航に際して発生する顧客とやりとり(検体・情報)の複雑性を加味したプロセスの調整

- 一般的な渡航者情報(例: 食の嗜好やアレルギー)だけではなく、生体情報を含む秘匿性の高い情報について、当該地域の個人情報保護規制等に配慮する。
- 輸送において精度管理や感染対策が必要なもの(例: 尿・喀痰・便の検体)や、健診結果の説明など、渡航の前後においても渡航者とやりとりを行う。
- 宮城では手続きを最大限簡素化するために、国内旅行サービス手配業者(日中BHEコミュニケーションズ)が一括して検体輸送、問診記入補助、医療通訳を担当し、全て国内で完結するように調整した。

滞在プランの予定調整における柔軟性の担保

- 滞在プランは検査前後の食事・行動制限を見越して設計する。例:
 - 検査当日朝の絶食
 - PET-CT検査後の他者の被爆防止のための人混み回避
- 検査後に体調を崩した場合でも柔軟に予定変更できるコンテンツを用意するなど、予めバックアッププランを用意する(例: 造影剤アレルギーに備え、検診後のコンテンツは予約不要・キャンセル可能なコンテンツを組み込む。)



事業推進において押さえるべきポイント

- 渡航者とのやりとり・手続きは最大限簡素化し、個人情報を取扱う関係者の人数も最小化する。
- 医療渡航に詳しい専門家と共に受入マニュアル等を書き出し、検診に関連するタスクの抜け漏れを防ぐ。
- 滞在スケジュールに柔軟性をもたせ、急な状況の変化にも対応可能なプランを用意し、関係者と予め合意しておく。

国内連携構築(2/3): 経営層のコミットメントによる円滑な事業推進

背景

【沖縄県沖縄市・南城市】

- 医療法人タピックが目指すリハビリテーションツーリズムの実現に向けて、地域医療への配慮とあわせて行政・観光等の地域関係者を巻き込む必要があった。

【長野県松本市】

- コロナ禍で停滞した地域の観光産業の活性化に向けて相澤病院が地域関係者と連携して本事業を推進することについて、経営層の理解を得る必要があった。

工夫点・気づき(非包括的)

経営層の理解・協力を引き出すことにより、事業推進に必要な院内調整が円滑化

- 沖縄県では、かねてより経営層が本事業の推進に対する明確なビジョンを有しており、職員・スタッフを対象とする定期的な交流・対話の場を設けて自院が目指す姿を発信。長野県では、事業開始当初に実務者が経営層に向けて本事業の取組意義を説明し、理解を獲得。
- 上記により、各地域において本事業の推進に必要な院内他部門との連携(例: モニターツアーへの医療スタッフ・院内通訳等の同行、地域関係者との連携合意文書締結に向けた調整等)を円滑に進めることができた。

経営層の支援姿勢が示されることにより、地域関係者の巻き込みが加速

- 沖縄県では、経営層が行政との関係構築を主導した結果、本事業開始時に行政による「実施主体の推薦書」を取得し、観光協会の事業参画による公式的かつ強力なサポートが得られた。
 - 医療・観光それぞれの機関においてトップレベルを巻き込んだ組織的な支援体制ができたより、実務担当者間の連携も強化され、地域における自律的・持続的な事業運営体制の整備が進んだ。

事業推進において押さえるべきポイント

- 事業を推進する際に巻き込むべき関係者が多いため、熱意のある実務担当者のみで事業を円滑に進めることは難しい。
- 関係者による意思決定のスピード感や運営体制の持続性を担保するためには、事業に対する経営層の理解と協力が重要である。

本事業の取組当初に経営層が深い理解を示してくれたことにより、あらゆる活動を不安なく進めることができた。



地域関係者

国内連携構築(3/3): 医療面における外国人渡航者の受入れ体制の整備

背景

【岐阜県高山市】

- 外国人渡航者の受入推進によって地域の限られた医療資源が圧迫され、地域医療にマイナスの影響が出てしまうのではないかという懸念が地域内にあった。
- (コロナ禍前に)外国人観光客が増加する中で、急病の外国人の診療が地域の主要医療機関に集中してしまっていたため、医療機関側の負担を分散させつつ、外国人の安心・安全な渡航を実現させる仕組みが必要であった。

工夫点・気づき(非包括的)

地域内関係者との対話を通じて、外国人受入れへの理解を促進

- 地域の貴重な資源である医療と観光を結び付けた滞在プランの提供可能性を検討・分析するにあたり、行政・医療機関・観光事業者が参画する協議会を設立し、地域一体となって議論を進めた。
 - 特に医療面では、外国人渡航者の受入れを推進することのメリット・リスクを確認し、外国人に必要な医療サービスや受入れ体制について協議を重ねた。
- (特にコロナ収束後を見据えて)地域において外国人観光客の急病等に対応可能な体制の整備が進みつつあることを理解してもらうため、地域内関係者を対象としたオンラインセミナーを開催した。

事業を前進させるために、具体的な受入れ体制を整備

- 地域内関係者の理解を得るだけでなく、外国人の受入れを推進する上で必要な具体的な体制整備(ワンストップ窓口の開設)を医療機関関係者の協力の下に進め、地域医療との調和を目指した。
 - ワンストップ窓口の実証では、実際の利用対象者である医療機関の窓口担当者、看護師、医師等に参加してもらい窓口の有用性・利便性の検証を行った。



事業推進において押さえるべきポイント

- 外国人渡航者の受入れ推進によって地域の医療資源が一定程度外国人診療に割かれることは避けられないが故、事業推進の際に地域内で予期せぬ反応が出る可能性を想定する。
- 外国人渡航者の受入れについて地域内の理解を醸成した上で、地域として必要な受入れ体制を具体的に整備することにより、着実に事業を前進させることができる。

滞在プラン造成(1/3): 仮説的な滞在プランの造成による市場での検証

背景

【石川県七尾市】

- 滞在プラン造成にあたり、地域の観光・医療コンテンツを洗い出したものの、以下が未確定であった。
 - 詳細なターゲット層
 - 旅程の長さ
 - モデルプランとして提示する宿泊・食事・体験コンテンツの組み合わせ
 - 販売価格

工夫点・気づき(非包括的)

仮説に基づく滞在プランの大枠を決定

- ターゲット層のペルソナ(行動様式や嗜好等)を仮説的に細部まで作り込み、それに基づき販売に向けて最低限必要となる要素(以下、例)を策定。
 - 旅程: 3泊4日
 - 宿泊: 加賀屋別邸松乃碧
 - 観光: 輪島朝市、加賀友禅等
 - 移動: 高級ミニバン貸切
 - 価格: 約130万円/人



ファムツアーを通じた滞在プランの検証・改善

- ファムツアーにおいてターゲット層を念頭に入れた具体的なフィードバックが得られ、以下の通りプランを修正。例:
 - オプションで追加できる検査項目の追加(例: 腫瘍マーカー測定、アレルギー検査)
 - モデルプランに組み込む食事・宿泊の見直しによる基本販売価格の見直し(約90万円/人に変更)

まずはペルソナを細かく書き出し、仮説的にでも細かく滞在プランのコンテンツ・価格をはめ込んだことで、ファムツアーで様々な意見を頂くことができた。



地域関係者

事業推進において押さえるべきポイント

- ペルソナのニーズを基に滞在プランに組み込むコンテンツを選びつつ、迷う部分は仮説的に造成して大枠の完成を優先させる。
- 医療渡航支援企業に問い合わせる、実際に販売するなどして、早期に市場テストを行う。
- プラン修正と市場テストを短期間で繰り返しながらプランの完成度を高める。

滞在プラン造成(2/3):ターゲット層のニーズに焦点を絞ったコンテンツ造成

背景

【石川県七尾市】

- 検診プランで提供する検査の内容が他地域と似ており、差別化できていなかった。
- 七尾市に存在する観光コンテンツのみで、ターゲット層のニーズを全て満たすことは困難であった。

【長野県松本市】

- 中国人富裕層を対象とした長期滞在型のプランの造成を検討していたが、ターゲット層にマッチした医療・観光コンテンツの精緻化が必要であった。

工夫点・気づき(非包括的)

ターゲットニーズに合わせて検診プラン内容を見直し、差別化要素を特定

- 石川県では、検診後の結果説明を長めに確保し、医師が丁寧に説明をおこなう時間を確保することで、「日本のおもてなし」を体現した。
- さらに、観光場所を七尾のみならず輪島市、金沢市まで拡大し、「日本文化の追体験」「カスタマイズ可能な渡航計画」を実現した。



ファミインタビューを通じてターゲットニーズを確認し、医療・観光コンテンツの「売り」を再検討

- 長野県では、ファミインタビューを通じて確認したターゲット層(40代の中国人富裕層)のニーズをもとに、初期的な滞在プランを以下のように調整:
 - 医療:40代のニーズに最もマッチすると想定され、他地域にはない体カドックを本プランの目玉に据え、その他のコンテンツはスリム化した。
 - 観光:富裕層に求められる特別感を出すため、顧客の要望に応じて対応可能なコンテンツ(県内各所の天然温泉巡り、ルレ・エ・シャトー加盟ホテルの総料理長を宿泊先に招いての夕食等)を組み込んだ。

事業推進において押さえるべきポイント

- 滞在プランのコンテンツと差別化要素を地域内の既存の医療・観光資源から網羅的に抽出するのではなく、対象とするターゲット層のニーズにどう応えうるかという視点で既存の地域資源を捉え直し、提供価値を特定する。

滞在プラン造成(3/3): 検診コンテンツにおける差別化の余地

背景

【石川県七尾市】
【岐阜県美濃加茂市】

- 検診コンテンツについて、他地域と差別化し得る要素が十分に検討されておらず、アピールポイントが明確でなかった。

工夫点・気づき(非包括的)

施設や検診機器、検査内容の先進性・珍しさによる差別化

- 石川県では、先端検診機器や検査の特性・性能をアピール。例：
 - 「安全性」:最新のPET-CTを導入し、被曝量を最大82%軽減
 - 「がんの早期発見」:マイクロRNA検査により、血液検査で複数のがんをスクリーニング
- 美濃加茂市では、施設・設備の新しさ、検診機器の珍しさをアピール。例：
 - 「施設・設備の新しさ」:中部国際医療センターが2022年1月に開院
 - 「痛くない乳がん検診」:うつ伏せで検査する乳房専用PET装置により、痛みがない

充実したサービス面による差別化

- 石川県では、アメニティ、おもてなし、デジタルなど、ソフト面をアピール。例：
 - 「丁寧な説明」:医師の結果説明時間を十分確保。
 - 「言語サポート」:医療通訳が常に同席し、言語の問題がなく快適に検査が可能。
 - 「デジタル」:検診結果をスマートフォンで確認可能。



事業推進において押さえるべきポイント

- 提供できる検診項目に限らず、付帯サービスを含む患者との接点全体の中から差別化できる要素を洗い出す。
- 差別化要素の洗い出し・特定には、医療渡航支援企業等へのヒアリングやモニターツアーによるフィードバックも有効。
- 医療広告規制を十分に理解した上で訴求するメッセージを考える。

海外連携構築(1/3): 医療機関による広報物の制作

背景

【沖縄県沖縄市・南城市】

- 中国ではリハビリテーションの市場が立ち上がり途上のため、昨年度事業の実証において「リハビリテーションの必要性や意義・効果が伝わるような動画・資料等の集患拡大に向けた情報を伝えるツールが必要」とのフィードバックがあった。

工夫点・気づき(非包括的)

医療広告規制の内容を精査し、広報物のコンセプトを決定

- 医療広告規制を入念に確認した上で、「沖縄におけるリハビリテーションのブランディング」を目的とした動画の作成を決定。以下、動画作成時の主な工夫点:
 - リハビリの内容や効果に関する直接的な表現を避けるため、ドラマ形式にした
 - リハビリの意義・必要性を表現するために、車椅子で来日した患者が自力で立ち上がるようになるまでの過程を描いた
 - 昨年度事業での調査結果を踏まえ、中国で珍しいと考えられる理学療法士等の医療スタッフによる手厚いケア、スタッフ同行での観光体験といった当地ならではのアピールポイントもドラマの中で描いた

医療広告規制との整合性を行政と確認し、内容を最終化

- 作成した動画の映像、ナレーション、テロップにおいて、医療広告規制に抵触する可能性(例: 疾病の著しい改善・治癒効果があると患者に誤解させる表現等)がないかを県の所管部局に確認した上で、動画内容を最終化し完成させた。



事業推進において押さえるべきポイント

- 手戻りが発生しないよう広報物の企画・立案段階から医療広告規制への十分な理解を持ち、内容を最終化する際は地域の所管部局も巻き込んで確認する。
- ターゲット層に訴求するメッセージを特定するためには、医療渡航支援企業やペルソナに合ったモニターへのヒアリングが有効。

海外連携構築(2/3): 海外事業者・顧客向けのアプローチ方法

背景

【沖縄県沖縄市・南城市】

- 本事業で造成したプランの販売・集患に向けて、医療渡航支援企業や旅行代理店との連携に加えて、特定の医療機関とのパイロットケースの立ち上げも検討。
- パイロットケースとして、過去に集患実績がある深圳リハビリ病院との病病連携体制の構築を模索。

工夫点・気づき(非包括的)

コミュニケーションのキーパーソンを見定め、連携検討当初から巻き込み

- 深圳リハビリ病院とのコミュニケーションのパイプ役として、中国の商慣習や現地ビジネスパーソンの考え方に精通し、交渉ノウハウも有する中国人通訳者を配置。医療法人タピックの経営層がかねてから信頼を寄せる同通訳者を当初から巻き込むことにより、中国側・日本側ともに安心してコミュニケーションを進められる体制を整えた。



地域関係者

中国の方が絆や信頼関係を重んじることがよくわかった。良いプランがあればすぐに売れるわけではなく、連携には時間がかかることを理解する必要がある。

連携の具体化に向けて日本側で主導し得る内容を見極め、キャッチボールを継続

- 相手先との議論を具体化させるために日本側が主導し得る役割を見極め、反復的なコミュニケーションを通じて連携を前進させた。
 - 病病連携に向けた初期的議論の段階で中国側から覚書締結を要請されたが、取り交わす内容が先方側で具体化されていなかったため、文書案を日本側で作成し、先方とのやりとりを繰り返しながら互いの役割や協力内容を詰めた。

事業推進において押さえるべきポイント

- 海外との連携構築を円滑に進めるためには、地域内関係者のケイパビリティを補完し得る第三者との連携が有効。
- 連携の具体化に向けて日本側が担い得る役割があれば早期に着手し、議論・交渉のイニシアティブを持ちながら有意義な連携の在り方を見出す必要がある。

海外連携構築(3/3): 対象国の事業者との連携による複数のチャネルを用いた訴求

背景

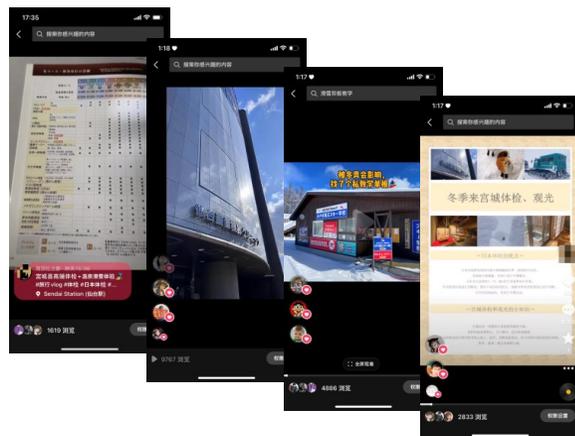
【宮城県白石市・仙台市】

- 過去5年間にわたる教育関連のインバウンド受け入れと海外プロモーションの経験を通じて、中国広告代理店との販売ネットワークを蓄積していた。
- 特に宮城へ来訪経験があり、送客実績のある複数の中国広告代理店と信頼関係を築いていた。

工夫点・気づき(非包括的)

SNSを活用した対象国へのマス向けアプローチ

- 事務局が作成した広報物を、多数のフォロワーを有する中国広告代理店のTikTokやWeibo等を通じてターゲット層へ直接リーチ。
- 市場トレンドを捉えたキーワードを盛り込み、閲覧数増加に成功(例: 冬季オリンピック期間中のため、宮城の「ウィンタースポーツ」を訴求する。)



広告代理店やロコミを利用した富裕層への直接アプローチ

- 宮城来訪経験と送客実績のある中国広告代理店に依頼し、代理店が抱える顧客への直接販売を依頼。
- モニターツアー参加者へ依頼し、ターゲットとする富裕層の所属するクローズドコミュニティへロコミによる広報を依頼。

高い旅行商品なので、ウェブサイトの周知だけでは買ってもらえない。直接販売やロコミが有効。

連携候補をすぐに見つけれない場合は、日本のSNSインフルエンサーと連携するのも良い。



事務局

事業推進において押さえるべきポイント

- ターゲット層へリーチできる広報パートナーを探し、積極的に連携する。
- 地域を理解し、プランについて納得して販売してもらえる関係づくりが重要。
- ターゲットに合わせたチャネルの使い分けによる情報発信を活用。

-
1. 事業目的・全体統括
 2. 事業全体の活動成果
 3. 各地域の取組
 4. 本年度事業の採択地域からの学び
 5. 成果の広報と今後への示唆

成果報告会(令和4年3月24日)の実施

実施概要

目的:医療機関、観光事業者、地方公共団体に対して本事業の成果を共有することで、日本の地域の医療・観光資源を活用した外国人受入れ事業の促進と横展開を図る。

事前申込者:病院・医療関係者52名、観光事業者33名、地方公共団体25名、一般27名

日時:令和4年3月24日 13:00-15:00(120分)

開催形式:オンライン(Zoom)

令和4年度
地域医療の充実を通じた
外国人受入れ推進のための
体制構築支援事業
成果報告会

厚生労働省・観光庁では、日本の優れた医療と地域の観光資源を組み合わせた滞在プランの提供等による海外からの外国人受入れを担う地域の取組を支援しており、本年度の事業成果を共有することを図って、医療機関、観光事業者、地方公共団体による新たな連携や、訪日外国人受入れに係る医療関係の整備等の促進に寄与するため、令和3年度成果報告会を開催いたします。

開催日時 令和4年3月24日(木)
13:00-15:00
開催形式 オンライン開催(Zoom)
参加人数 200名程度
参加言語 日本語
参加対象 主に医療関係者・観光関係者・地方公共団体

プログラム

- 開会挨拶
- 事業概要と本年度の活動成果
- 地域別事業成果紹介ブース(地域別の事業内容は次頁を参照)
- 閉会挨拶

お申し込み、令和4年3月18日(金)までに下記リンクよりお申し込みください。
https://www.surveyaonline.jp/form/SV_Dx0JqEUDW7S8U (併席サービス)

【岐阜県美濃加茂市】事業概要

本年度事業の推進体制

- 医療
 - 中部国際総合センター
 - JMHC
- 観光
 - JTB岐阜支店
- 行政
 - 一般社団法人 Hummingbird (事務局)
 - 美濃加茂市

事業内容

目的

- 昨年度事業において達成した滞在プランの課題を踏まえて、実証を通して改善案を明らかにして商品化する。
- 商品化された滞在プランの販売連携先候補を特定し、販売に向けた交渉を具体化する。

想定ターゲット

- 年齢:40代~60代中国人女性
- 職業:同業協会のCOO
- 居住地:中国都市部
- 年収:500万円以上

医療資源

- 中部国際医療センターにおけるPET-CT、MRI、乳房専用CT等を用いたがん検診

観光資源

- 美濃加茂市又は下呂温泉での宿泊
- 正徳寺における特殊体験、嵐山ウォーキング、三峰温泉利用バス、近隣地域を含む観光コース

【沖縄県沖縄市・南城市】本年度の事業成果

事業概要

地域別事業成果

本年度達成した事業評価項目

達成率

達成項目

- 滞在プラン
- 観光プラン
- 観光連携

達成状況

達成率

達成項目

- 滞在プラン
- 観光プラン
- 観光連携

達成状況

達成率

達成項目

- 滞在プラン
- 観光プラン
- 観光連携

達成状況

達成率

達成項目

- 滞在プラン
- 観光プラン
- 観光連携

アジェンダ

概要

導入
(2分;支援事業者)

- 本成果報告会の趣旨、アジェンダの説明

開会挨拶
(5分;厚生労働省)

- 本事業が目指す姿や地域に期待することの説明

事業概要と本年度の活動成果
(20分;支援事業者)

- 活動内容の報告

地域別事業成果紹介ブース
(80分:20分×4回;地域代表者)

- 地域代表者によるプレゼンテーション
- 質疑応答

閉会挨拶
(5分;観光庁)

- 参加者への謝辞

アンケート
(5分;支援事業者)

- オンラインアンケートの記入

今後への示唆:「事業」としての医療・観光資源を活用した外国人受入れに向けて

今後推進する上で重要なポイント

- 医療・観光資源を活用した外国人受入れを継続的に推進・拡大させるには、ビジネスとして立案・販売・提供するスキルを構築する必要がある。
(例:顧客ニーズに基づくコンテンツ造成及び価格設定、マーケティング戦略の立案・実行、市場テストの実施によるテスト・アンド・ラーン等)
- 特に、事業の特徴に対する理解や熱意をもった担当者が単独で推進するのではなく、地域内の事業者が明確な役割分担や目標設定のもと、事業を通じて互いに事業上の利益を享受できる仕組みを構築することが必要である。
- さらに、地方誘客や医療リソースに係り得る事業である以上、医療・観光事業者だけではなく、国や地方公共団体が後押しすることで、地域の住民や関係者の理解を得た上で円滑に事業を進めることが可能である。
- また、同様の外国人受入れを推進している地域同士が好事例や実施内容を互いに共有する場を提供することで、日本全体としての医療・観光資源を活用した外国人受入れの更なる展開に繋がり得る。